大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　九月十一日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越内之介

今後排日暴行惹起せば 斷乎自衛行動に出る
現地の事態を鎭靜せしめ 將來繰返さゞる事に重點を置く
北海事件 第一次訓令出づ

【東京國通】北海事件に關し川越大使に與へられる第一次訓令に就ては外務省を中心に陸海軍三省に於て愼重協議の結果、十日決定をみたので直ちに大使宛發令されたが訓令内容は現地の事態を速かに鎭靜せしめ將來全支如何なる地方に於ても再びかゝる不祥事件を繰返さゞる事に重點を置き今後再び排日暴行のなされるに於ては寸毫も假借する所なく、斷乎獨自の自衛行動に出づべく帝國の方針を率直に表明したものである、即ち

一、帝國政府は北海現地調査の爲調査員を派遣するに決したから國民政府並に廣東省政府當局は調査員に對して與ふる限りの便宜を與へ陣容を排除してその使命の完了に積極的協力を行ふべし

一、北海に續發した如き惡質なる排日暴行が萬一にも再び勃發するが如き事あるに於ては國民政府並に地方官憲に於て民衆の排日運動を取締る實力なきものと看做し獨自の見解に從つて在留日本國民の生命財産保護の爲斷乎たる處置に出ずべし

一、北海事件そのものゝ解決に關しては更に現地調査の完了を俟つて國民政府を相手として交渉を開始する方針であるが、此際は一應之に關する發言は一切保留する

右訓令に基き川越大使は成都事件と並行して國民政府當局と交渉を續ける筈であるが、一方現地に於ても交渉を行ふため堀内外務次官は十日午後歸朝中の中村廣東總領事を外務省に招致し、右訓令を説明し重要協議を遂げた

北海事件調査隊 決死の覺悟で現地へ

【香港十日發國通】北海事件の我現地調査員一行を乘せた軍艦嵯峨は九日午前八時十五分現地に急行したが、北海は今尚十九路軍が蔣介石氏の撤退命令を拒絶して依然蟠居し抗日反蔣獨立宣言發出の氣勢さへ示してゐるので、我調査委員の北海乘込も極めて危險な狀態にある爲、嵯峨乘組將兵全員は頗る緊張飽く迄調査員一行の任務遂行に遺憾なきやう悲壯な決意を示してゐる、遭難現場と思はれる中野氏宅は北海の海岸に面してゐるので、我調査員は北海港に到着すると共に支那官憲に充分なる保護を要求するが現地の必要によつては嵯峨より陸戰隊を上陸せしめて一行の保護に任じ、以て我方の徹底的調査遂行の援助策に出るやも知れずと云はれる

國民政府の責任を飽くまで追及
外相、わが方針を閣議に報告

【東京國通】有田外相は數日來の病氣も漸く快方に向つたので十一日午後二時からの定例閣議に出席、北海事件に關する經過を詳細に報告すると同時に去る九日上程陸海外三當局協議の結果三相一致決定を見た對支强硬對策を披瀝し北海事件は成都事件と全く揆を一にするが故に成都事件と關聯するものとして取扱ひ飽くまで國民政府の責任を追及する旨の根本方針を説明、各閣僚の諒解を求める事となつた而して有田外相、寺内陸相永野海相の三相は閣議終了後引續き三相會議を開催し更に對支對策遂行の完璧を期するため三相緊密なる連絡をとり過般閣議決定を經て川越大使に訓電せる帝國政府の根本方針は北海事件に對しても同樣に適用、我方の要求を國民政府の責任に於て實現せしめ飽くまで拔本塞源的に排日侮日行爲の根絶を期すべく重大協議を續ける筈である

廣東總領事館注意

【廣東十一日發國通】當地總領事館では最近頻發する邦人殺傷事件に鑑み十日在留民に對し當分の間夜間支那街出入を差控へ已むなき際は領事館に屆けられたしと注意を發した

丘兆琛軍 暴動化の形勢

【廣東十一日發國通】今般事件を惹起せる丘兆琛軍は十九路軍中で最も反蔣抗日の意識猛烈な部隊であり、今次事件は去月末より中央廣西妥協説が擡頭して來た爲め之を牽制せんとの計畫的策謀と言はれて居り、五日以來李、白、蔡氏等の命令にも服せず暴動化せんとの氣配あり、我軍艦の北海入りに對し如何なる態度に出るか、各方面で憂慮してゐる

刁外交特派員 不法通告
調査員及び軍艦派遣による事件の責は負はず

【廣東十一日發國通】兩廣外交特派員刁作謙氏は十日午前十一時總領事館に吉竹總領事代理を訪問、前日の言を繰返し北海一帶の十九路軍は依然中央に抗命して撤退を肯んぜず、且つ暴動化する惧れあり萬一日本側との間に不祥事件を惹起する樣な事あれば事件は一層紛糾擴大する惧れあるにつき調査員及軍艦派遣の件は中止し我方に一任されたいと要求したが吉竹總領事代理は調査員並に軍艦は既に現地に出發し居り、且つ過去に於ける斯かる不祥事件に對する支那側の調査は殆んど我方を滿足せしめたる事なしと一々例を擧げて説明し我が軍艦の派遣は單に事件の眞相調査援助が目的で何等他意なしと説明し、刁氏の申出でを一蹴したが、刁氏は更に同日午後三時過ぎ公文書を以て重ねて中國政府は日本側の調査員及び軍艦の派遣により惹起される事あるべき一切の責めに任ぜずと通告し來つたので吉竹總領事代理は直ちに午前同樣の回答を發しこれを拒絶した

廣西側對策協議

【南寧十一日發國通】李宗仁、白崇禧、黃旭初、蔡廷楷氏等は北海事件の善後措置に關し八日夜協議を遂げた結果、當面の責任者翁照垣氏に對し至急眞相の調査を命ずると共に丘兆琛軍を北海、合浦一帶より撤退方を誡命した

國民黨の解散が目標 軍部異常な緊張
待機の姿勢をとる

【東京國通】陸軍の成都事件並に北海事件に對する決意は既報の非公式發表にも明かなる如く要は國民政府の過去久しきに亘る誤まれる國民指導精神の結果であるとなしてゐる、從つて我方としては徒らに現象形態にとらはれて末梢的要求を繰返す愚を廢して拔本塞源的措置を國民政府に要求せねばならぬと決意してゐる、しかして陸軍としては國民政府の樞要部に巣喰ふ排日抗日要人の一掃による排日抗日機關たる國民黨部の解散を目標としてゐるもの丶如く若し國民政府が誠意を以て我要求に聽從せぬ場合は全支居住の邦人の生命財産並既得權益を實力を以て保護せねばならぬとなして居り、この點に就ては海軍側とも全く意見の一致を見て萬遺漏なきを期することに決定し異常の緊張裡に軍部一體となつて待機の姿勢の下に成行を嚴重監視してゐる

滿鐵、總局給與改正案 十四、五日頃發表
退職金制度も研究

【奉天國通】滿鐵社員並に總局員の身分給與統一は來る十月一日の鐵道機構整備と同時に實施の運びとなつてゐるが牡丹江鐵路局開設に伴ふ新局員の配置内定が十五日前後發せられる關係上右の發令以前に給與身分統一改正案の發表の必要があるので折田總局人事科長は一兩日中に赴連、滿鐵本社と打合せの上同案の對滿事務局正式認可を待つて十四、五日頃發表される筈である、尚右社員局員身分給與の統一と共に滿鐵退職金制の改正も行はれる事となつてゐる即ち今回の退職金制改正は退職金、遞減を目標として現行の退職金の遞增率を最高廿五年として加算年限を現行三年より五年に引上げる事となつてゐる

職制改正と
滿鐵異動下馬評

【大連國通】滿鐵職制改正に伴ふ大人事異動は目下大村副總裁を中心に詮衡中で一兩日中に決定を見、主要人事は駐滿全權大使の諒解を得て發表される事となつたが、今回の移動は適材適所主義を根幹に新進拔擢を加味し相當廣範圍に亙つて行はれる模樣で、既に決定の鐵道總局長大村副總裁兼任、宇佐美、佐藤理事の次長の外新設營業部長は理事部長として松岡總裁が内地實業界から適任者を物色するものと解され、次長には現計畫部業務課長奧村愼次氏が擬せられてゐるが、注目を惹いてゐた鐵道總局の上層部人事は次の如く豫想されてゐる

營業局長 佐原現哈鐵局長又は宇佐美旅客課長
輸送局長 猪子現第一輸送課長、輸送局を第一輸送局第二輸送局に分つ場合は第一猪子氏、第二輸送局長は現第二輸送課長遠藤貞二郎氏
經理局長 龜岡總局經理處長
工務局長 總局次長又は淸水鐵道部次長
工作局長 野中チチハル鐵路局副局長又は渡邊鐵道工場長
建設局長 田邊現建設局次長

尚ほ鐵道部次長山口十助氏は新京事務所長に内定してゐる外新設牡丹江鐵路局長には酒井淸兵衞氏または齋藤北鮮鐵道管理局長が擬せられてゐる

重光大使 滿洲國を視察

【東京國通】新任駐ソ大使重光葵氏は赴任に先立ち滿洲國を視察する事となり十三日東京發途中伊勢神宮、桃山御陵に新任報告をなし郷里大分縣に墓參の上約三週間の豫定で滿洲國及び中華民國を視察、來月初旬一旦歸京の上赴任する事となつた

球磨外三艦 急遽南支に向ふ

【上海十一日發國通】第三艦隊所屬球磨並に驅逐艦刈萱、芙蓉、朝顔の四艦は十日午後六時青島拔錨、十一日朝上海沖を通過し急遽南支警備に向つた

第三回日滿社會事業大會第二日
各專門部門に別れ委員會で討議
午前中審議終了の議案

第三回日滿社會事業大會第二日審議委員會は十一日午前十時から日滿軍人會館で第一から第四までの各委員會に別れて開催され、夫々專門別に眞摯なる討議が續行された、午前中までに審議終了の議案は次の通りである

第一委員會（日滿社會事業聯絡提携に關する議案）
一、社會事業に依る日滿不可分精神の具現に關する件（小委員會附託）
二、日滿社會事業協會設立の件（小委員會附託）
三、鮮滿社會事業團體相互に於ける連絡統制に關する件（委員缺席により審議未了）

第二委員會（風致問題に關する議案）
一、關東局管下並に滿洲國に未成年者禁酒法制定に關する件（中央社會事業聯合會滿洲社會事業協會の斡旋で當局に請願の件可決）

第三委員會（救療救護議案に關する）
一、滿鐵會社三十周年記念事業として結核療養所設置方同會社に請願の件（大會の名を以つて滿鐵當局に請願の件可決）
二、滿洲に在る癩患者に對する收容所設置の件（日滿當局並に滿鐵に請願の件可決）

第四委員會（失業對策其の他に關する議案）
一、職業紹介所新設及事務の連絡に關する件（小委員會附託）
二、全滿方面委員聯合組織の件（小委員會附託）
三、社會事業從事者、被救護者の乘車賃並に救濟糧穀輸送運賃減免に關する件（各地の事情異なるため夫々事務的折衝を行ふ事に決定）

第三日々程

第三回日滿社會事業大會第三日十四日は午前十時から審議報告並に閉會式で順序は
一、委員會審議報告 各委員長
一、大會決議可決 一同起立
一、閉會の辭 大會々長
一、兩國出席者代表握手 一同起立
大日本帝國天皇陛下萬歳 三唱
大滿洲帝國皇帝陛下萬歳 三唱
一、招待宴 關東局總長招待 日滿軍人會館
一、出席者慰勞並に滿洲事情紹介 自午後一時半至午後五時
イ、滿洲事情紹介活動寫眞 草原バルガ、過新年、樂土新滿洲
ロ、民衆藝術、太鼓、相聲、雙簧、武術
ハ、滿洲之居、長板橋
一、招待宴 大會々長招待 中央飯店

大阪實業家 視察團一行 今日來京

大阪實業組合聯合會滿洲國視察團中山太一氏一行百五十三名は十一日午後二時吉林より來京、直ちにバスに分乘して新京神社、忠靈塔に參拜、軍司令部其他各官廳を歴訪する、尚一行滯京中の日程は左の通り
△十二日 實業家座談會
△十三日 午前七時發ハルビンへ 午後一時卅分ハルビン着
△十四日 午後三時ハルビン發 同七時卅分新京着 同十時卅分奉天へ

座談會開催

別項、本日午後二時來京する大阪中堅實業家の團體、大阪實業組合聯合會視察團は十二日午前十時より新京商工會議所、大阪府貿易館出張所主催、新京觀光協會後援の中央飯店に於ける座談會（司會者石崎商議會頭）に臨み、產業統制に關する件、大阪商品に關する件に就き在新京名機關代表實業者代表と討議懇談を行ふ筈である

電業支店長會議

滿洲電業公司では十日の株主總會に引續き支店長會議を行ひ十一日も續行、各支店長及び本店より社長以下各部局課長出席、社長訓示に次で各部局長より指示を行ひ、次で各支店長より
一、各支店に於る業務進展の方策
一、從業員の指導訓練方策
一、地方分權的決算制度採用の結果
等に就き報告をなし、あとは座談會に移り提案六件を中心に意見の交換を行つた

關東局辭令

沖繩縣公立小學校訓導 指原賢雄
新京室町尋常高等小學校訓導に任す（九月三日附）

人事往來

▲加藤芳雄氏（滿鐵）十一日午前大連へ
▲加藤政人氏（鞍山市場會社長）同奉天へ
▲阿部重孝氏（東大教授）同吉林へ
▲木戸美太氏（會社員）同ハルビンへ
▲田村亮一氏（大連日本洋紙會社取締役）同
▲淺原健三氏（著述業）同東京へ
▲桑原英作氏（鐘紡社員）同市内へ
▲山本源太郎氏（南滿興業監査役）十日午後奉天へ
▲宮部光利氏（龍口省公署警務廳長）同
▲相馬龍雄氏（國道局員）同ハルビンへ
▲蒲池政司氏（畫家）同奉天へ
▲後藤安嗣氏（滿洲里領事）同滿洲里へ
▲川部政一氏（商業）同奉天へ
▲上松定治郎氏（滋賀縣慰問團代表）同ハルビンへ
▲高井恒則氏（滿洲電業會社次長）同來京國都ホテル
▲香月雄二郎氏（貿易商）同
▲古泉光男氏（滿洲電業取締役）同
▲田村忠一氏（哈市電業公司支店長）同
▲隈元昂氏（滿電社員）同
▲中澤信吉氏（開原電業專務取締役）同
▲麥田平雄氏（產金業）同
▲池田慶三氏（商業）同
▲渡部武郎氏（鑛業）同
▲近藤績行氏（奉天省公署）同
▲高崎與八氏（日滿製粉會社）同
▲折田有信氏（鐵路總局）同
▲小野文一氏（岐阜縣會議員）同
▲高田兩平氏（滿鐵）同松屋旅館
▲庄捨吉郎氏（請負業）同
▲坂本重信氏（滿洲國官吏）同
▲市橋映二氏（同）同滿鐵旅館
▲吉田美之氏（滿鐵經調）同
▲杉本憲人氏（會社）同
▲中村茂氏（同）同
▲小林太氏（同）同
▲原田信一氏（滿電社員）同
▲中村作治郎氏（官吏）同
▲橋本茂雄氏（同）同
▲小倉政博氏（熊本縣廳社會課長）同國際ホテル
▲田中幸雄氏（滿鐵）同
▲藤井國雄氏（電業社員）同
▲浦江隆昌氏（同）同太陽ホテル
▲松村保三氏（同）同
▲鹽谷要藏氏（同）同
▲渡邊孝氏（大倉商事）同
▲植村秀一氏（官吏）同ヤマトホテル
▲野田大造氏（會社員）同
▲白石喜太郎氏（關東州廳内務部長）同
▲長濱哲二郎氏（大連市主事）同
▲上村哲彌氏（滿鐵）同
▲有田宗義氏（哈市法律事務所長）同
▲高柳博次氏（日滿實業協會）同
▲松戸寛氏（滿洲國官吏）同新都旅館
▲鳥居重夫氏（會社員）同富士屋旅館
▲原子英雄氏（官吏）同旭ホテル
▲内田陽氏（同）同
▲趙從懿氏（冀東政府財政廳長）同向陽ホテル
▲張志遠氏（冀察銀行副主任）同
▲中津川源吉氏（朝鮮總督府官吏）同
▲沼田信男氏（同）同
▲森岡正平氏（吉林總領事）同
▲大矢進計氏（會社員）同
▲諸富兼四郎氏（滿鐵）同
▲林信夫氏（滿洲國官吏）同
▲太陽ホテル
▲兒玉廣治氏（會社員）同西村旅館
▲三好信迎（土木請負業）同
▲之本光之助氏（鐵路局員）同、
▲大籔節吾氏（會社員）同、
▲早房長德氏（會社員）同都ホテル
▲白井芳興氏（同）同新京ホテル
▲宮田治三郎氏（金澤商工會議所理事）同
▲深牧完二氏（官吏）同京都旅館
▲加藤行三氏（航空會社員）同

團體

▲山形拓務協會滿洲移民地視察團二十五名 十一日午前六時二十五分ハルビンより
▲義州公立農學生四十一名 同ハルビンより、同七時三十分奉天へ
▲福岡縣皇軍慰問團十三名 同ハルビンより
▲岐阜縣聯合青年團二十三名 同午後二時公主嶺より
▲京都本門佛立講皇軍慰問團十四名 同五時三十分奉天より
▲金澤商工會議所團九名 同午前九時十分ハルビンへ
▲大阪實業組合聯合會團百七十名 同午後二時來京

その日く

□北海事件第一回訓令出づ、斷乎自衛權の發動あるのみ
□我が實地調査を拒んで責を我に轉ぜん肚、その邊は豫め承知ノスケ
□九・一八事件各種運動に移る、五年後のこの日肅正の歩を支那本土に向けては…
□新京驛に世界に誇る車輛消毒館が出來る、傳染病はこはくないといふのじやない
□惡い酒は今後買ひませぬとカフエー組合協調、實行に移すことが肝心

車輛傳染媒介防止に「一新紀元を劃す」

新京驛構内に新設される 世界に類のない消毒罐

新京保線區では經費約三十五萬圓をかけて驛構内に東洋はもとより世界にその類を見ない殺菌能力まさに完璧と言はれる精巧な車輛消毒罐を建設することゝなり、目下鐵道工場と協力して工事を急いでゐるが、遲くも來る十月下旬までには竣成を見るべく、完成の曉には同消毒罐の驚くべき威力によつてこれまで横行した鐵道を媒介體とする傳染病源菌は百パーセントまでの根絶を期待されてゐる、去る八月上旬着工したもので設置個所は驛西扱構内で鐵板による罐の大きさは長さ二十七米〇五、內徑五米六十、鐵板の厚さ十六ミリ、重量百二十噸と言ふ尨大なもの、罐內布設のレールは客貨車庫と連結し常時長さ約二十五米の各車輛はこのレールによつて罐內に進入大體二時間に一輛の割合で消毒を完了することになつてゐる、消毒方法は罐內を一定溫度に加熱し眞空ポンプ三台をもつて七百十ミリの眞空となし次いでホルマリンを注入して消毒をなし消毒完了の上はホルマリン瓦斯を排出回收、清淨な空氣をもつて客車の清掃をなすものである、これによるときは旅客の最も不快とされる南京虫の如きは罐內が眞空にされたのみで絶滅し、おそるべきペスト菌、炭疽病菌等も最後のホルマリンの注入により始めて完全に死滅するものである、なほ同保線區では來る二十五日その消毒試驗をなすことゝなつた

新京驛客車庫 九分通り竣工

新京保線區が去る昭和九年六月着工した驛構內西部五百米の地點、機關庫裏に建設の客車庫はこの程漸く九分通り竣成、いよ〱十二月一日より使用することゝなつた、經費は五十萬圓、鐵筋コンクリート造りの建物で布設線路六線を有し長さは二百五十米の宏大なものである

一すじの賊

さる三日夜半市內三笠町二丁目料理店一すじの窓ガラスを破つて何者か侵入し藝妓の衣類入柳行李二箇價格參百圓が盜難に掛かつたとの報に接した新京署では犯人搜査中の所現在市內祝町三丁目一番地ホツプビールビヤホールに働いて[illegible]一すじに働いてゐた山東省生れ蓮德榮（二〇）の擧動に不審の點多く井上刑事の手で取調べの結果矢張り犯人なる事が判明した、盜難物件はホツプビールビヤホールに隱匿してゐたが、昨年暮にも一すじで同樣の盜難事件あり同一犯人の見込みで餘罪取調べ中である

社會主事懇談會

全滿滿鐵社會主事懇談會は十日午後六時頃から新京滿鐵綜合事務所會議室に於て開催されたが秘密會議にて其の內容は詳かでないが滿鐵機構一部改正後に於ける社會係の動向について協議したものゝ如くである

けふから一齊に 全市事變色に！

"想起せよ九月十八日"

九・一八！この記念日を一週間の後にひかへて滿洲帝國協和會ではけふ十一日より宣傳週間の諸行事を開始した、市內の大建築物には「想起せよ九月十八日」その他のスローガンを記した大幟を掲揚しバスも車體に標語を記して白布を卷いてゐる、馬車もポスターを貼つてゐる、市內四十の各分會では建國體操や講演會をやる夜は忠靈塔をはじめ市內五つの給水塔に特別照明を施すこととなつてゐる、なほ十五日の夜は南嶺の戰跡にまた十六日夜には寬城子戰跡に探照燈を設備する筈である

十八日の夜は提灯行列 參加者、順路決定

九月十八日滿洲事變滿五周年記念日の夜の提燈行列は、新京中學校、新京商業學校、新京青年學校、新京兩級中學校寬城子中學校以上日滿五學校生徒參加して午後六時半白菊小學校前に集合、次の順路により盛大に擧行されることとなつた

白菊小學校―忠靈塔―軍司令部前―朝日通―國務院前―宮內府前―南廣場

事變記念日と 初等學校の催

來る十八日の事變記念日に當り市內各初等學校では左の諸行事を擧行することとなつた

▲展覽會　作品は何れも事變に取材した作文、習字、圖畫の三種類とし各學校別に十七、十八兩日開催、各校各組の最優秀者一名に對し協和會より記念メタル授與があり、授賞の作品は後日新聞に掲載の豫定、因に作文は尋四以上、習字尋三以上、圖畫は同學年となつてゐる

▲戰跡訪問および戰歿者墓地清掃　十九日の慰靈祭の當日は全校擧げて遠足を實施、低學年は寬城子に高學年は南嶺の戰跡を訪問、地下の英靈に敬意を捧げるとともに附近墓地の清掃をなし、寬城子の忠魂碑除幕式に際しては各校代表として一學級を參列せしめ童心こめた自製の花輪を捧げることゝなつてゐる

▲講話　十一日から十七日の間適當の日を選んで各學校別に校長または職員が滿洲事變に關する講話をなす

▲ラヂオ放送　十五日午後七時より三十分間新京放送局より民族童謠（日鮮、滿、蒙、露）を放送の豫定

▲旗行列　事變記念日當日關東軍々歌、滿洲事變一周年記念歌を高唱しつゝ市中に旗行列をなす

カメラハイキングの作品は展覽會へ出品 人氣いよ〱湧く

本社主催第一回カメラハイキングは愈よ後二日に迫り、深み行く南嶺及郊外の秋色をカメラによつて探らんものと申込者も續々あり、非常な人氣を呼んで居る、これがため本社でも特に型には制限をつけず自由型として多種多樣な作品を集め一方觀光協會にて募集中の懸賞寫眞にも出品すると同時に本社に於ても驛前大興公司滿洲土產品陳列所大廣間に於て展覽會を催し一般觀覽に供することゝなつた、當日のコースは既報の如く、南嶺―刀家山の森―刀家山―俛家嶺―張家店であるが、到着と同時に南嶺にて、觀光協會への出品作品の撮影を行ひ、後モデル到着を待ち郊外の撮影にうつる順序である、なほ當日は一般家族のピクニックも、南嶺及刀家山の森にて行ひ、歸りに土產として刀家山の森にて福引を行ふことになつてゐる

滿洲事變回顧 ⑨

事變直前の緊迫とその前夜の模樣

當時在鄉軍人分會長 現聯合防護團副團長 四戸友太郎

上

滿洲事變記念日も本年は早や第五周年を迎へて、協和會を中心に例年以上の種々盛大な催しがあると聞いて居りますが、誠に結構な事と存じて居ります。元來長春は北滿に於ける日本人發展の最前線地として永らく重要な地位を占めて居たのですが、種々な事情で軍事的な守備が非常に渺なかつた。斯くして日本が日露戰爭と言ふ多大な犠牲を拂つて獲得した滿鐵附屬地を中心とする權益も不當な支那軍閥の壓迫により日々に狹ばめられて行く事になつたのですが我々長春の市民として飽くまで當然の權利を確保し、日本人發展の根據地を確立するためには市民が結束して長春を守ると言ふ意氣と覺悟を示さねばならい。偶々其處に大正四年日支交渉が起り長春の在留民も何時如何なる時支那側に脅かされるか分らないと言ふ危險な狀態に陷つた。これを契機とし、及ばずながら私共の主張によつて在鄉軍人中心に義勇團を組織し軍事行動の幾分なりともお役に立てようと言ふ事になつた。其の後大正八年に起つた寬城子事件にも我が義勇團は義勇團としての役目を不充分ながらも果してゐたと信ずるのですが矢張り何と言つても滿洲事變の時程眞劍に且つ快心に働けた事はないと私は思つて居ります。

▽……△

義勇團設立の根本主旨は長春を市民の手で守ると言ふ點にあつたのですがそれに拍車をかけたのは所謂二十一ヶ條約とも言ませう。其の間大正七八年の自由主義盛んな頃は我が義勇團に銃器五百挺を無償で拂下げ願ひ度いと陸軍當局に申し出た時などはまるで長春の人民は氣が狂つたのではないかとさへ言はれたさうで其の後百挺宛二度に分けて代償を以つて分けて頂きましたが今考へると隔世の感があるわけです。昭和三年張作霖の爆死事件後當地の事情も益々切迫して市民は一日も枕を高くして寢られない、此の上は一刻も早く軍隊が駐屯して貰ひたいと言ふのが市民の熱望だつたが幸ひ旅團師令部が移され大いに意を安んずる事となつたが司令部の宿舍も無い狀態で公會堂や商業學校の三階を兵營と當てる始末、やがて現在の警備隊の兵營は出來たけれど其の頃の東北軍閥の威力は素晴らしいもので兵營裏地續きの支那部落の買收を少しも許可しないから練兵場が一寸の餘地もない、日本軍は仕方なくグランドや中央通りで毎日教練を行つてゐた樣なわけである。

▽……△

斯くして愈よ事變前夜を迎へたわけであるが勿論今夜から事變があるなど豫知されてゐたわけでも何でもない、丁度在鄉軍人會長だつた鈴木莊六大將が鄉里新潟縣の在鄉軍人滿洲視察團十六名を引率して長春に滯在中であつた。その歡迎宴が賓宴樓で開催され、大將を中心に滿蒙縱横談に花が咲いたと言ふよりは、我々の側から言へばもう此の儘では在留日本人はどうする事も出來ない。兎に角現狀打破が必要だと言ふ悲痛な叫びが起り、大將も至極同感の模樣だつたので、何故大將が參謀總長時代に敢然と立たなかつたかとさへ極論する者も出た。廣漠たる滿洲を如何しようの斯うしようのと言ふのではない、現地に居る日本人にとつては兎に角現狀を打破して貰はねば二進も三進も行かぬところまで來てゐた、其れ程あらゆる點で隱忍自重してゐたわけである。さて宴はてゝ歸宅就寢してゐると、慌しく戸を叩く警察官によつて事變勃發の報知！在鄉軍人分會長の職にあつた私は直ちに驅け足で旅團師令部へ！、其處で事件の誠に容易ならざるを認識し直ぐ樣義勇團の編成に取りかゝつたわけであるが、旅團當局では直ちに奉天へ一個聯隊を增援する、あとは賴む、銃と彈藥は守備隊にありとし即ち警察官と在鄉軍人會に附屬地守備の大任を委託された時には何とも言ぬ眞に悲壯な感に打たれたのである、當時南嶺には三十六門の大砲を擁する有力部隊が蟠居し寬城子には六百名の支那兵が屯して居り、附屬地を目標に絶えず戰時訓練を施してゐた、其處で義勇團編成に當り特筆して感謝せねばならないのは義勇團の補助と言つた意味で豫て設立されて居つた青年訓練所生徒の非常な活躍である、私は一先づ公會堂を義勇團本部に充當する積で眞夜中に行くと幸ひ現在新京日本少年團主事である竹下青年團長以下團員七、八名が平素から訓練の效果を擧げるため共同宿泊をしてゐたのであつた。然して我が義勇團編成の第一歩は全くこれ等健兒團の決死的傳令電話連絡等の活躍に待つ所甚大なものがあつた。

八島校運動會

新京八島小學校の秋季運動會は市內六學校にさきがけて校旗樹立記念日たる十一日午前八時三十分から同校々庭で催された、空は晴れて絶好の運動日和、我子の勇姿を見んものと晴れ着飾つた父兄母姉が場を十重八重に埋めて大會に一段の華やかさを添へれば躍る萬國旗の下に潑溂と跳ね上る兒童に送る必死の應援、靜かな秋の大氣を搖がしながら待たれた運動會も滯りなく午後五時終了、勝ち誇つた笑顏に數々の賞品を抱いた兒童は元氣よく家路についた（寫眞は校庭に集ふ建兒等）

記念碑除幕式 準備打合せ

滿洲步四會主催寬城子戰跡記念碑除幕式並に慰靈祭は十九日現地に於て盛大に擧行されるがこれが準備打合せ會は十二日午前九時から滿鐵綜合事務所二階會議室で開催される

川添烈婦の命日選び 記念日除幕式

栗崎大尉等の慰靈祭も兼ね 廿三日現地で擧行

陶家屯西方西尹家店で名譽の戰死を遂げた故栗崎大尉以下五勇士並に陶家屯にて女性の身をもつて護國の女神と謳はれた烈婦川添シマ子夫人の記念碑は豫て范家屯在鄉軍人分會にて建設中のところ七月中旬工事竣工したが何分酷暑の候とて除幕式を延期してゐたがいよ〱二十三日午前九時三十分から栗崎大尉以下五勇士碑同日午前十一時三十分から陶家屯川添シマ子夫人記念碑の除幕式並に慰靈祭を現地に於て擧行することゝなつた當日はあたかも川添烈婦の命日に當るもので最も意義深き催であり多數の參列を希望してゐる

篠崎政明君表彰

新京驛々務方事務員篠崎政明氏は本年六月三十日午後七時五十五分頃構內巡視中貨物二號倉庫の中から火焰が上つてゐるのを發見直ちに機宜の處置を構じたゝめ同倉庫の燒失を免れたのは同氏の周到なる注意によるものであるとて八月二十七日附社員表彰規程に依り金一封を授與し表彰された

偽せ醫者檢擧

原籍愛知縣設樂郡海老町大字海老新京三笠町一丁目二十六番地西脇ビル六號殺虫劑製造販賣業者高木高與（四六）＝假名＝は昭和六七年ごろ滿鐵新京醫院に事務員として勤務中多少醫術を覺えてゐるのを奇貨に昭和八年八月頃から聽診器、注射器など醫料機を購入し本年七月ごろまでに市內曙町二丁目岡山米吉（六〇）氏外數名方を二十數回に亘り醫師を裝ふて往診し投藥しては相當の料金を受領してゐたのを新京署中谷刑事が探知嚴重取調べの結果犯行明瞭となり十一日醫師法違反として一件書類とゝもに檢事局に送致された、なほ最近この種偽せ醫者が無智な滿人その他に曖昧な藥を施しては金錢を捲上げてゐるものが横行する傾向に鑑み當局ではどし〱檢擧嚴重取締る樣樣である

搜査願ひ二つ

逃げられた姉を搜す實弟と道ならぬ戀に陷つて去つた男の妻からそれ〲搜査願があつた、―奉天春日町ミス奉天の女給掘原つそさん（二五）は實弟繁雄君を一人殘してさる二十七日突如姿を消した、心當りを搜してゐたが姉の行方は全然判らず全滿各警察署へ所在搜査を願出た

×

奉天住吉町九番地理髮師西原治義（三一）は內緣の妻カズ子さんが二十五日午後十一時ごろ外出してゐるうちに家財道具をとり纒めてかねて馴染を重ねてゐた二十四五歲の女とともに家出したのでこれまた夫の所在搜査を賴んで出た

電業運動施設完成

電業公司ではかねて財政部裏の都南寮に柔、劍、弓、相撲の各道場及びプールの綜合的施設を行つて來たが、此の程漸く竣成したので其の披露を兼ね各關係運動團體を招待し十一日午後一時から盛大な道場開きを擧行し、併せて公司各部對抗競技會を開催した

改築の銀パレス

吉野町の一角に大改築の不夜城カフエー銀パレスは開業以來連日超滿員の大盛況それは大衆的をモツトーとして押賣もなくチツプの氣苦勞もない至極アツサリと遊べるので人氣を博してゐる

西廣校運動會

新京西廣場小學校の秋季運動會は來る十三日（日曜日）午前八時より擧行される

あす（十二日）

▲日滿社會事業大會第三日、午前十時、軍人會館
▲大阪實業組合招待會、午前十時、中央飯店
▲遺骨一體着京午後三時二十七分、同十二體着京午後三時四十分
▲商業學校運動會、午前八時
▲室町小學校運動會、午前八時半
▲滿洲國武道會柔道部練習試合、午後四時、兩級小學校
▲野球 台北對新京、午後四時十分、西公園球場
▲本紙讀者優待映畫會、長春座

今晩の主なる演藝放送

▲六・三〇講演「九・一八記念日の意義と其の行事とに就て」井上忠也▲七・〇〇新新京小唄「第二回新人放送當選者」千鳥小いね外▲七・一五獨唱「新人放送」秋山もみじ外▲七・二八落語「長屋のオリンピツク」（東京）▲七・五〇竹曲（福岡）太宰府神社樂部▲八・〇〇長唄「記文大盡」（東京）吉住小四郎外

天氣と氣溫

明日 南西の風晴後薄曇り
日の出 前 五時一三分
日の入 後 五時五五分
月の出 前 一時二九分
月の入 後 三時五七分
けふの氣溫 最高 二五度六 最低 一〇度三

今秋隨一の呼びもの 河合ダンス一行 新京公演は二十一日と決定

今秋隨一の呼物！絢爛たる舞台と美はしい音樂で本邦舞踊界に君臨し日本レヴュー界の至寶的存在として世界に誇る豪華版河合ダンス麗人群五十餘名の大一座、滿鮮各地の巡演を經て愈よ來る二十一日公會堂において堂々公演することに決定した、總てのファンから絶讃謳歌され、松竹、寶塚と鼎立し斯界の人氣を三等分しつゝある河合ダンス一座の全貌に就ては今更ら紙上で喋々するまでもなく餘りにも有名な存在である、一度び絢爛たる幕を切つておとせば觀る者も聽く者も凡てを感激と禮讃のルツボに陶醉さすべく、一行の渡滿公演は斷然今秋の大衆娯樂陣のナンバーワンであり滿洲藝界を文句無しに風靡する超弩級の巨彈であり、早くも待望憧憬の讃歌が各方面に沸然と湧き公演の曉は空前の大盛況を呈するものと豫想される、因みに主なる舞姫は左の如くである

政榮、たき子、政彌、みつ榮、豐子、菊子、久子、梅子、信子、和佐子、千鶴子、ゆき榮、八重子、とし子、榮子、勝子、靜子、百合子、千代子、【寫眞は政榮】

女殺油地獄 豐樂新キネ あすから

豐樂劇場、新京キネマ十二日よりの番組は左の如く日活、東發、RKO一番線を配した和洋三本立編成である

▽千惠プロ「女殺油地獄」 新興キネマを退社した藤田潤一が梶原金八の脚本を得て監督するオール・トーキーで、千惠藏主演の他に月形龍之助、ムーランルージユにあつた藤尾純、東寶の澤蘭子などが特別出演し、瀨川路三郎、尾上華丈、芝田新、原健作、阪東國太郎比良多惠子等が助演する、街の與太者河内屋與兵衛は仲間と謀つて薄倖な娘おきくを女衒に賣り飛ばしたが自分の純情を裏切つた與兵衛に恨み言一つ言へないで賣られて行つたおきくの哀れな心情を眼のあたりにして與兵衛も心の目がさめたそして女を救はふとするのであるが、時既に二人の前には色々な障害が介在してゐたのである、キヤメラは石本秀雄の擔當である

▽東京發聲「大番頭小番頭」 佐々木邦原作小説の映畫化で福富金藏の脚本により豐田四郎が監督に當つた作品藤井貢、逢初夢子、市川春代、三井秀男、山口勇他東發一黨の出演、下駄屋の小番頭から叩き上げやうとする吾が原野正二郎君が、主人の娘と相結ばれるだけでなしに大番頭に出世するまでの明朗な人生修業を描いたもの、キヤメラは小倉金彌の擔當である

▽RKO「愛の彈丸」 バーバラ・スタンウイツクの主演する映畫でアニー・オークリーの實話に基いてジヨセフ・A・フイールヅとエドワード・アダムスンが書卸しこれをジヨエル・セイア他一人が脚色、ジヨージ・スチーブンスが監督に當つた作品である、助演者としてプレストン・フオスター、メルヴイン・ダグラス、モローニ・オルセン等が顔を並べる、米國名物大サーカスの元祖ハツフアロー・ビルの野外見世物場を背景に實在せる少女名射撃手アーテー・オークレイの戀と涙の物語を綴る、キヤメラはJ・ロイ・ハントの擔當である

▼僕の脱走記▲

メトロ映畫、なまじ金持の家に生れたことからして子供らしい自由な毎日がおくられずそればかりか自分の愛犬すら妙に虐待されるので斷然家出をするジヤツキー・クーパーがジヨセフ・カーレアのギヤングの親分と知り合ひになり、危ふく殺されやうとするのを救助されるといふから凡そ愉快な筋ではあるが、これも例によつてメトロ式ハツタリが隅から隅まで氾濫してゐるに相違あるまい寫眞、エドガー・アレン・ウルフ他一人の書卸しものにより「シーコウヤ」のチエスター・M・フランクリンが監督に當るサイレント時代に活躍したリン・チン・チンの仔犬リンチン・ジユニアーがクーパーの愛犬となつて活躍する、他ジーン・ハーショルト、ハーヴエイ・スチーブンス等が助演、キヤメラはレナード・スミス、帝都キネマ十日封切、寫眞はクーパーとリン・チン・チン

ロッパ、エノケンの顔合せ
・・・PCLの正月物・・・

PCLでは他社にさきがけ正月映畫としてエノケン一座と古川緑波一黨顔合せの大作コメデイを製作すべく企畫を進めてゐる

エノケンとロツパを競演させることは種々なる理由で甚だ難事であるが、兩珍優が食ふか食はれるかの競演をすれば受けることは絶對だらう、實現出來なければ十一月にエノケン一座だけの爆笑篇を製作するとのことである

仙人掌

▲明治喫茶店の時計が四時を示すと毎日キツト來る人があります、新京會館の福田和子さんと小林光子をんのグループ福田さんは夏の時分は西瓜ばかり喰て居りましたが、今日此頃のやうに涼しくなると西瓜もありません、彼女の愛好物は何にかを知りたい人は明日四時に行つて見給へ▲內地で二貫目ふへた小林さん、近頃大變忙しいです新京會館ダンサーの衛戍病院慰問計畫の完成も彼女の勞多なり、「この分だと、直ぐ、痩せてしまふわよ…」▲各ホールの新編成バンドを拜聽致しましたいづれもケツコーです、タイムだけはインチキしないで充分踊らせて下さい、ダンスフアンからの希望がありました▲新京會館のダイヤモンドライトを使用しないのは寶の持ち腐れだとあるフアンが云つて居ります

雜音

公會堂の特選名畫大會は二日とも仲々いい入りを見せたと言はれる、このところ公會堂興行は安くありさへすれば先づ損はしないらしい▼安いプロを組んで、かう頭數を吸集されたんでは常設館の方では餘りいゝ氣持はすまい▼然し自ずから客筋の違ふことは明かな事實である、正直なところを言へば此の種の邪道的興行は今後餘り頻繁に行はれないことを希望したい、本當に値打のあるプロを安く組んで見せて欲しいと思ふのである▼お岩様の靈驗もそろそろ此の邊で効き目がなくなりさうな氣がするのであるが、どんなものであらうか

九星

九月十二日 土曜 丁酉 先負 建 柳宿 舊七月廿七日

●一白の人 虚榮心を去り内輪に行ふ時は至つて吉なり未と坤と申が吉
●二黒の人 埒開きさうに見へて見込違ひの廻り易き日己と壬と癸が吉
●三碧の人 物事澁滯を來すも之れに屈せざる根氣あれ乙と丑と寅が吉
●四緑の人 短氣剛氣を去りて和順を旨とし內外に處せ乙と己と丑が吉
●五黄の人 油斷大敵小を以て大を積むの覺悟を持ち吉巳と壬と癸が吉
●六白の人 短氣を戒め他人の爭に口出すべからざる日丙と丁と戌が吉
●七赤の人 進級の喜に浴する日謙遜なれば益々吉なり丙と戊と壬が吉
●八白の人 事業の計畫又擴張に宜し建築造作何れも吉巳と戊と癸が吉
●九紫の人 節約を旨とすべき日大望は空想に終るべし乙と丑と寅が吉

長春座「マヅルカ」
十一日より本映畫上映中有効・プログラムは他に松竹「大當り八百屋先生」第一映畫「與太者サーカス」
讀者優待割引券
本券持參者に限り二十錢引き(但大人一人一枚限り)
新京日日新聞社

九月上旬の貿易
輸出入とも減少
殊に輸出減目立ち出超減少す

【東京國通】九月上旬貿易は前旬に比し輸入とともに減少、殊に輸出減が目立つてゐる差引出超は一千九百八十萬圓と前旬よりも三百七十萬圓を減少することになつた、前年同期の三千四百六十五萬圓出超に比すれば甚しき悪化であるが一旬の記録としては寧ろ上の部に屬する、次にその内容からみれば輸出では前旬に比し重要八種品目が壜罐詰輸出の著増で珍らしく三百七十五萬圓を増加してゐるに對し雑品が一千二百七十六萬圓を激減してゐるため結局九百萬圓を減少し、輸入は棉花、羊毛ともに減少したが鐵類の増加をはじめ各品目に亘つて減少額少きため五百五十萬圓の減少に止り、かくて本年は今後の輸出最盛期にかても相當額の輸入を持續すると觀測されてゐる

（單位千圓）

輸出	八五、六二七
輸入	六五、八一七
合計	一五一、四四四
出超	一九、八一〇
一月以降累計入超	二四四、八六二

尚ほ同旬に於る主要品輸出入額左の如し

△輸出

小麥粉	一、二八
瓶罐詰食料	七、九〇
綿織糸	六、九二

△輸入

生糸	一、八三
綿織物	一三、八八
絹織物	二、三〇四
人絹織物	四、九六一
メリヤス製品	一、七九九
小麥	八、三六
豆類	三、八
原油及重油	三、三三
棉花	一、三五八
羊毛	六四三
鐵類	六、八七一
機械	一、八二
木材	二、〇三九

上旬貿易概算
大藏省發表

【東京國通】大藏省發表九月上旬對外貿易概算左の如し

シャム國政府より
浮ドック註文
―函館ドックで引受けか―

【東京國通】我造船技術に對して多大の信頼を示して居るシャム國政府は今回三千噸型船舶の出入し得る浮ドックの註文を浩船聯合會を通じて申込んで來たので同會では直ちに加盟各社に交渉中であつたが大體函館ドックで引受けることになつた模様で細目の點についても目下同社とシャム國政府との間で交渉が進められて居る

業者の對米率側策の外にブラジル側に於て本邦側の旺盛なる買附振りに對し日伯通商關係促進の見地から非常な好感を以て迎へこれが代償として鐵道用材等の重工業品を始め

新京輸入組合
八月分成績

一、貸付及回收
本月中貸付額　金一三三、七九六、〇〇　一〇八件
回收額　金一一〇、〇六六、〇〇　一〇六件
本月殘高　金二四四、一六六、〇〇　二四七件
二、仕入先
1、現地　金六四、二三六、〇〇
2、内地　金四四、二〇、〇〇
3、滿鮮其他　金五、〇八〇、〇〇
4、合計　金一一三、七九六、〇〇
三、組合員及持口數　滿洲銀行及正隆銀行拔脱退者三名加入者三名八月末現在組合員一三一名普通出資口數三三四五口、特別出資口數一二五七口、計四、六〇二口
四、出資拂込額　八月末現在普通出資拂込額　金一六七、三三〇、〇〇
特別出資拂込額　金五九、七四六、三九
五、購買傳票　本月中取扱高　金一三、九六一、三二
六、取扱店數九四、使用個所七一個所、使用人員一、〇三六名、商品券取扱高　本月中取扱高　金四〇〇、〇〇

多額の邦品を購入し始めた事が益々我が買氣を促進しかく驚異的な激増を齎らしたものと見られて居る

實業組合團に次ぎ
大阪財界人來滿
滿洲國を視察して北支へ

【大阪國通】大阪商工會議所主催の滿洲國、北支特別視察團々長安宅會長等華城一流財界人六十一名の一行は十日午前十時四十分大阪驛發列車で出發した、一行は朝鮮經由十二日奉天着、新京、吉林、ハルビン、昂々溪、チチハル等を視察し他の一班は山海關、天津、北平に向ひ冀察、冀東首腦部と會見、北支の經濟開發に關し意見の交換を行ひ十月六日吉林丸で神戸に歸着する豫定であるが曩に出發せる大阪實業組合聯合會の視察團についで更に今回の特別視察團が出發したことは滿洲並に北支の經濟開發に對し大阪の財界が積極的に乘出したことを示しその成果が期待されてゐる、尚ほ一行は皇軍をねぎらふため慰問金一萬圓のほか慰問品を携行した

會社資本の動向
增資依然盛行
＝化學工業の增資顯著＝

【東京國通】興銀調査、八月廿五日現在同月中の株式會社事業別資本調に依れば新設は合計二百二十九社四千七百五萬四千圓增資合計八十三社一億九千二百五十八萬一千圓にして社債合計は新規三十一口三千二百四十一萬一千圓、借換三口六百二十萬圓で以上を夫々前月に比較すれば新設は百五十四社、三千九百六十八萬三千圓を減じ增資は社數に於て三十五社を減じてゐるが金額に於ては一億二千七百五十萬八千圓を增加し社債は新規借換共に百十五萬五千圓、千二百八十萬圓と減額を示してゐる、更にこれを事業別に見るに新設に於ては天產業十六社二千百十七萬圓、增資では化學工業の九社一億七千百七十一萬二千圓が目立ち、社債に於ては化學工業の一口五百萬圓が新規に電氣業の一口六百萬圓が借換に夫々大口物として注目される、詳細を示せば左の如し（單位千圓、括弧内は社數並に口數△印減）

	八月中合計	前月比	前年同月比
新設	四七、〇五四（二二九）	△三九、六八三（△一五四）	△一四、九四〇（四〇）
增資	一九二、五八一（八三）	一二七、五〇八（△三五）	一三三、九七九（四三）
社債新規	三二、四一一	△一、一五五（八）	二、八二五（△一二）
借換	六、二〇〇（三）	△一二、八〇〇（一）	△三二、八〇〇（△六）
減資	九、四五五（一七）	△五、九六八（△一三）	六、〇三五（四）
解散	四三、〇四〇（八〇）	一三、〇一六（△一六）	一一、三八〇（一）

ブラジル棉付買
二十五萬餘俵
昨年十七倍强の激增

【大阪國通】大阪商船の傭船ランワン號（四、九六六噸）は本年ブラジルに棉の最終船としてブラジル棉一九、一〇三俵を積載しサントス發歸航の途に就いたが之で本年度本邦向輸出高はペルナンブコ並にサントス兩港を合して一月以降累計二五一、一四五俵となり昨年買付一四、六二四俵に比し十七倍强の驚異的な激增を示してゐるが、右は本邦綿

ジャバ航路
大型船で强化

【神戸國通】日蘭海運會商成立後南洋海運ではジャバ定航六回を五回に減じ、又計畫中のシンガポール、ジャバ航路も中止した結果十四隻約十一萬餘噸の過剩船腹に惱んで居たが、本年度より補助金約四

英國から見た
日英の關係
ステイチスト通信の觀察

支那に於ける日英關係の新段階といふことが注目されて來てゐる。これに關して『ステイチスト』への東京通信の一部を譯つてみる。

×　×

支那全體として、また特に支那と英國の多くの見込みある協同事業が當面してゐる最大の問題は、英國と日本との關係であるといふことがそこでも指摘されてゐる。リースロス卿は、支那と日本のそれぞれの角度からこれ等の問題を注意深く研究した、彼は極東に居る間に、日本の南京政府に對する壓迫の結果のみならず、また北支那からの日本商品の大規模な密輸入を注意して視てゐた、だが彼はかかる日本の行動は究極に於いて支那を畏縮せしめる危險があるといふやうな幻想には捉はれなかつた、また彼は餘りに現實主義者だから、結局に於いて英國は支那から退却しなければならぬとか、或ひは更に日本と支那との間に何らかの滿足すべき協定が出來るまでは有利な新投資を考慮することは差控えねばならぬといふ結論には到達しなかつたといふのである。

×　×

支那に於いて更に危險を冒すことを拒否することは、永い目で見れば、英國の投資、貿易等の支那に於ける一般的地位を危くするものであらうこれに反して支那に於ける如何なる新投資も英國の利益に對し注意を喚起するだらうし次の二つの目的に役立つであらう、第一は支那の有望な自助活動を促進せしめることである、第二は英國は極東から手を引く意思を持つてゐないし或ひは日本によつて輕視された支那に於ける英國の過去に設定された利益を固守するものであることを日本に警告することである、と。

×　×

日本は北支那に於いてのみならず、支那全體に於いて大いに勢力を占めやつとしてゐるやうだ、けれども、日本は支那は於ける英國の利益の復活に反對してゐるのは口で言つてゐるよりも大きいものではないやうに見える。まだ日本は英國と何等かの協定を結ぶことによつてもとの日英親善關係を出來るだけ復活したいといふ希望を示してはゐない、しかしあの有名な「支那から手を引け」といふ聲明を英國に强ひやらとする前に、今一度考へ直して見ようとするかのやうに見える、日本の態度は少し前よりは餘程緩和されて來た。

×　×

以上、むろん英國の側から見た觀察である、最近、日本の外交政策に親英の氣運が動いてゐるといふ事を記者は耳にした。一定の限界のある親英ではあらうが、さうした事を念頭に置いて此通信を興味深いものに考へたのであつた

土建ニュース

▲開元街富錦路附近國都建設局
工事　三千百九十圓
落札　和泉
…

▲牡丹公園溫室煖房水ポンプ修繕工事
▲浄月潭溢水路法面工事
單獨　八十五圓
▲四平街醫院高壓汽罐替工事
▲地方事務所
豫特　二百六十圓
▲新京理事公館倉庫
落札　一千百七十圓
▲吉林市立屠宰場●營繕需品
裝置工事
落札　一萬八千圓
▲奉天高等農林學校其他增設改修電氣工事
落札　一千五百七十圓
▲奉天省公署廳舍增築他工事
落札　二萬八千圓
第一回　二〇、八五〇、〇〇　松澤
　　　　二〇、九〇〇、〇〇　中島
　　　　二一、〇〇〇、〇〇　須田
　　　　二一、六〇〇、〇〇　河村
　　　　二二、〇〇〇、〇〇　今井
　　　　二三、八〇〇、〇〇　中島
　　　　二三、七〇〇、〇〇　松澤
　　　　二三、八五〇、〇〇　今井
　　　　二四、八〇〇、〇〇　河村
　　　　須田
▲新京看守所增改築
排水裝置工事
落札　四千四百九十圓
第一回　四、五八〇、〇〇　溝部
　　　　四、九四〇、〇〇　渡部
　　　　竹山
　　　　四、六九〇、〇〇　竹山商會
●中央銀行
▲奉天分行造幣所宿舍々宅事務所新築工事
示談　三千八百七十八圓　高岡組
入札　四、一〇〇、〇〇　高岡組
　　　四、二〇〇、〇〇　辻組
　　　四、二八〇、〇〇　福昌公司
▲營口支行門塀自動車庫並に滿人經理宿舍新築工事
落札　一萬四千圓　三田組
▲四平街支行門塀新築工事
示談　五千二百四十八圓　鈴木組
入札　五、四三五、〇〇　同
●市公署
▲市立救濟院新築工事

▲沙河鎮勞古溝河川浚渫工事
示談　四千八百六十二圓十錢　葛井組
入札　五、三七二、二〇　右　同

長春酒

商況欄
（九月十二日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　先限	一九片二分ノ一
同	一九片二分
紐育銀塊	四四仙四分
孟買銀塊	四八留比八分

滿洲での小賣物價趨勢については昨日報道する所あつたが、穀類の著しい昂騰が目立つてゐた▲日本に於いても六月以來、物價指數は續騰してゐる、そしてそこでも騰貴の最も顯著なのは穀物類であつた、すなはち七月末に比し八月末は三・七七%の騰貴だつた、それは五月末に比すれば一四・九七%高といふ率である、食料品、雑品、洋紙、建築材料等がこれに續いてゐる▲下落したのは織物及び同原料と金屬の二種類だがその率は僅かである、これらは七月の强い騰貴の反動であつたと見られてゐる

爲替相場

●大連鈔票銀大洋
現物　不
出來高

▲上海爲替
▲日本向
第一回　買賣　一〇二、
第二回　買賣
▲倫敦向
第一回　買賣　一志二片
▲紐育向
第一回　買賣　三〇弗
▲大連爲替
▲上海向　一〇二、四二五
　　　　　一〇二、四七五
▲臺灣向　一〇二、四五
　　　　　一〇二、四二五
▲阪神日米爲替
第一回　買賣　二九弗
▲阪神日英爲替
第一回　買賣　三〇弗

金銀市況
印棉
米棉
市俄古小麥
カルカッタ麻袋

各地株式市況
▲東京株式
▲大阪株式（短期）

新京取引所市況
（九月十日前場）（一石値段）

	寄引	出來高
現物 大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
玉蜀黍	—	—
九月限 大豆	七、三三	七、四五 四車
十月限	—	—
十一月限	五、七〇	五、六〇 五〇車
十二月限	—	—
高粱 九月限	二、九九	二、九二 二車
十月限	—	—

各地特產市況
●大連大豆

	寄付	大引
袋入	八、六〇	八、五〇
九月限	八、三〇	八、〇六

各地商品市況
▲大阪棉糸
▲大阪棉花
▲大阪人絹
▲奉天株式（短期）
▲大連株式（短期）

豐樂劇場	上映時間	第一回	第二回	第三回
リングの王者			2.51	6.36
忠次とお萬		12.15	3.54	7.39
犯罪都市		1.14	4.59	8.44 10.17終

日曜午前十二時上映　階下五十錢　9日より11日まで　電話2・1445 2・1585

帝都キネマ			
ニュース	12.10	4.51	9.32
僕の脱走記	12.23	5.04	9.45 終10.50
青葉の夢	1.43	6.24	
江戸秘帖	2.59	7 41	
軍用犬實演	4 18	8.59	

料金八十錢　10日より14日まで　電話2・1236・2・1405

新京キネマ	上映時間	一回	二回	三回
犯罪都市		10.50	3.29	7.08
リングの王者		1.27	5.06	8.45
忠次とお萬		2.30	6.09	9.48 10.43終

日曜午前十二時上映　階下五十錢　9日より11日まで　電話3・2068

長春座			
大當り八百屋 先生		2.57	6.55
與太者サーカス	12.00	3.54	7.52
マヅルカ	1.20	5.14	9.12

階下一圓　日曜祭日十一時上映　十一日封切五日間　電話3・3134・3・5766

第四回決算報告
貸借對照表（昭和十一年六月三十日現在）

競賣期日公告
左記表示ノ不動產ハ泉甲子郎所有ノトコロ抵當權者株式會社滿洲銀行ノ申立ニ因リ競賣ニ付ス
依テ登記簿ニ記入ヲ要セザル不動產上ノ權利ヲ有スル者ハ其ノ債權ヲ申出ツベク又利害關係人ハ競賣期日ニ出頭スベシ
競賣ヲ爲スベキ執達吏職務執行者　湯地勝美
競賣期日
場所　當總領事館
日時　昭和十一年九月廿八日午前九時
競落期日
場所　當總領事館
日時　昭和十一年九月廿九日午前九時
最低競賣價額金參百圓
昭和十一年九月十日
在新京日本帝國總領事館
目録
新京南滿洲鐵道附屬地祝町一丁目三番地
一、宅地　八拾坪　所在
建一棟　煉瓦屋根フエルト葺平家
此建坪　二十坪

利益金處分
一、金參百九十參萬九千四百參圓六十錢　當期利益金
一、金貳十七萬九千九百九十八圓五十四錢　前期繰越金
計　金四百貳十壹萬九千四百貳圓十四錢
之を處分すること次の如し
一、金四十萬圓　法定積立金
一、金十萬圓　從業員退職給與積立金
一、金八萬圓　役員賞與金
一、金貳百七十萬圓　株主配當金（年六分）
一、金六十萬圓　特別積立金
一、金參十參萬九千四百貳圓十四錢　後期繰越金
右之通候也
昭和十一年九月十日
滿洲電業株式會社

新京日日新聞
朝刊
（本紙朝夕刊十二頁）
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水建内之介

十九路軍北海に駐屯　依然抗日氣勢を揚ぐ

軍艦嵯峨、十二日中に到着　事態の推移憂慮さる

【廣東十一日發國通】支那側に達した確報に依れば、北海事件の元兇十九路軍の翁昭垣部隊は蔣介石氏の撤退要求を無視し十一日も尚北海方面に駐屯を續け旺んに排日氣勢を揚げつゝあり、我が調査員一行を乘せ北海に向つた軍艦嵯峨は今明日中に北海到着の豫定であるが、現地狀況が右の如くである以上、我が調査員の任務遂行も頗る困難で事態の推移如何は極めて憂慮されてゐる

廣西抗日團　仇貨檢査隊組織

【廣東十一日發國通】廣西各界抗日團體は九日仇貨檢査隊を組織し仇貨絶滅及び取扱ひ奸商は即時膺懲を加ふる旨發表した

北海民衆大會を開き　抗日を叫ぶ

【廣東十一日發國通】北海の民衆は九日大會を開き中央擁護、十九路軍の抗日、即時對日宣戰佈告を叫び、十九路軍指導下に抗日準備を整へ十九路軍を援助支援することを決議直ちに全支に其旨宣言した

南京、廣西の對立解き　和平公約成立す

中央軍撤退・一致抗日戰線へ

【廣東十一日發國通】南寧來電―南京對廣西の和平交渉に關し廣西當局は政府御用通信社民衆社を通じて九日左の如く言明した

蔣介石氏は廣西側の要求全般に亘り容認せる結果茲に和平公約成立し中央は其の第一着手たる廣西包圍軍の撤退を八日より開始し我方は右撤兵の完了を俟つて中央服從の通電を發すると共に公約を實行する

又軍界の消息に依れば九日廣西軍總部は前線部隊及び省内各機關宛て復員令（動員解除令）を發したと、右報に依り三ケ月餘に亘る暗雲低迷した廣西省内の重苦しい空氣は一掃された、又香港紙幣百弗に對し二百八十元だつた廣西省紙幣が百元急騰し百八十元に奔騰し、商業界は一齊に活氣づき物價は三四割方低落し廣西と隣接省との交通々信も舊態に復しつゝあり新聞も八日を契機に打倒蔣介石、打倒南京政府の字句は消え去り抗日一點張りとなつた

【廣東十一發國通】廣西省は中央との妥協成立して今や中央公認天下御免手放しの抗日地と化し言論、集會其他擧つて猛烈なる抗日風潮が熾烈となつてゐる

"蔣介石氏を擁護　抗日最前線に立たん"

廣西抗日團中央政府に通電

【廣東十一日發國通】南寧來電―廣西全省各界抗日民衆團體は十日南寧に和平慶祝並に抗日公約宣誓大會を開催、蔣介石氏中央絶對擁護を表明した後蔣介石氏に對し

蔣介石氏は對内には誠意を以て和平にあたり對外には極力抵抗政策を執り、日本の帝國主義侵略には武力を以て抵抗せられよ、八桂健兒はやがて來るべき抗日戰線の最前線に立ち奮鬪、蔣介石氏に忠誠を盡すと共に桂省各領袖の焦土抗日戰線の主張を貫徹せしめんと通電した

滿洲里會議の　會場決定

滿洲里會議は愈よ二十五日より開催されるので滿洲國側では會議場豫定中であつたが此の程前回同樣白系露人中學校に於て開催するに決した、而して會議出席の滿洲國委員矢野外交部政務司長並に菊竹囑託は廿日頃新京出發滿洲里に向ひ同地で烏少將及額省長と落合ひ會議に臨む事になつた

國防婦人會神戸本部　神戸國婦歡迎茶話會　きのふ日滿軍人會館で

より在滿皇軍慰問の爲來京した一行は十一日日滿軍人會館に於て當地國婦本部招待の下に歡迎茶話會を開催した

全滿鐵道ダイヤ改正　十月一日より實施

國鐵發着時間（新京中心）

【奉天國通】全滿鐵道ダイヤ改正は愈よ來る十月一日より實施されることゝなつたが決定せる總局所管主要列車の發着時間表左の如し

大連、奉天、新京、ハルビン間

△(急)一七列車 大連發一六、三〇 奉天着二三、三〇 發二三、〇〇
△(急)一八列車 哈 發一八、一〇 新京着二三、三〇 發二三、〇〇
新京着六、〇〇 發六、一五 哈 着一〇、四三
奉天着七、一〇 發七、三〇 大連着一三、五〇
△(急)一五列車 大連發一〇、〇〇 奉天着一八、一八 發一八、二五 新京着七、一〇 發七、三〇 哈 着一三、〇〇
△(急)一六列車 哈 發一六、一〇 新京着二〇、三六 發二〇、五〇 奉天着一、五七 發二、〇五 大連着八、五〇
△一九列車 大連發一三、〇〇 奉天着六、五〇 同 發七、〇五
△二〇列車 哈 發九、四五 新京着一五、三〇 同 發一五、四〇
新京着一四、〇〇 同 發一四、一〇 哈 着一九、三〇
奉天着三三、三五 同 發三三、四〇 大連着七、三五
△一一列車（あじあ） 大連發九、〇〇 奉天着一三、四三 同 發一三、四七 新京着一七、一〇 同 發一七、二〇 哈 着三三、三〇
△一二列車（あじあ） 哈 發九、〇〇 新京着一三、〇〇 同 發一三、一〇 奉天着一六、四〇 同 發一六、四五 大連着三一、三〇
△六〇一列車 新京發八、三〇 哈 着一四、〇五
△六〇二列車 哈 發一六、三〇 新京着三三、〇〇

新京―圖們間

△六〇三列車 新京發二三、〇〇 哈 着六、一八
△六〇四列車 哈 發三三、三〇 新京着六、一〇
△(急)二〇一列車 新京發七、四〇 吉林着九、五三 同 發一〇、〇〇 圖們着一七、〇五 同 發一七、二五 羅津着三三、〇〇
△(急)二〇二列車 羅津發七、五五 圖們着一〇、一五 同 發一〇、五五 吉林着一八、一二 同 發一八、一九 新京着二〇、三五
△二〇三列車 新京發二三、一〇 吉林着三、五〇 同 發三、五九 圖們着九、二〇 同 發一〇、〇〇 清津着一五、一五
△二〇四列車 清津發一四、一〇 圖們着一七、四八 同 發一七、五五 吉林着三、四三 同 發五、五〇 新京着八、四三

新京―白城子間

△八〇七列車 新京發九、〇〇 白城子着二〇、〇〇
△八〇八列車 白城子發八、〇〇 新京着一九、〇〇

日滿社會事業協會案

滿場一致で可決

日滿兩案合して設立案作製

今回の日滿社會事業大會の卅四議案は何れも日滿協力による社會事業の發展に寄與すべき重要案件であるが就中社會事業本然のものに關する案件は別として本大會の最も異彩として日滿兩當事者の熱望已まない日滿兩社會事業團體を打つて一丸とする日滿社會事業協會の設立議案は本日午前の會議に於て滿場一致の贊成を得、之が最後決定に就ては午後の小委員會に附託されたが本議案の提出者滿洲國中央社會事業聯合會並に日本内地より出席した全日本私設社會事業聯盟理事長丸山鶴吉氏が右協會（假稱）設立の日滿双方案を準備してゐるので之が對照審議を遂げた上設立案を作製する事となつた、仍て十一日中に右案の決定をみれば十二日或は十三日直ちに設立委員會が開かれる事となつてゐる、右協會が設立さるれば從來の如く日滿社會事業が單に大會によつてのみの接觸でなく日滿兩國を通じての斯業の活動が可能となり、社會事業の發展は勿論日滿不可分關係の貫徹たる所謂一德一心の具現に偉大なる貢獻を齎らすものとして大いに期待されてゐる

陸軍工廠勞働者　勞働團体加盟禁止

【東京國通】陸軍當局では二二六事件以來只管肅軍に邁進、一致結束建軍精神の鞏化を圖りつゝあるが、之の精神は將校より工廠の職工に至るまで一體でなくてはならぬとの建前に基き過般來陸軍工廠に働く勞働者の勞働組合加入は、この軍一體の精神に悖るものと爲し、軍の意の在る處を說き、此の際自發的に無產團體から脫會せしめる事を決意し各工廠に夫々通達した此の報に接した大阪、小倉、名古屋各工廠では、十日職工全部に此の旨を通告、相互諒解の上脫會の手續きを終了した、之が爲め廿年の歷史を有つ官業勞働總同盟は中心勢力を根こそぎ解消される事になり、社大黨としても政治團體の大きな一翼を失ふ事になるので全無產戰線に大きな衝動を與へてゐる

ソ聯嫌がらせの　ヒ總統の反共演說

國交斷絶の下心か？

【ニュルンベルグ十日發國通】ナチス全國大會に於るヒトラー總統其他ナチス黨首腦の「打倒ボルシエヴイズム」の爆彈演說は歐洲外交界に異常な衝擊を與へて居るが消息筋はヒトラー總統が一定の作戰に基き故意にソ政府嫌がらせの毒舌を弄して居ると見て居る、ヒトラー總統としては公然ソ政府を論難する以上國交の斷絶も辭せぬと解されるが先づ毒舌に依つてソ政府を刺戟しソ政府が外交關係斷絶の擧に出るのを俟つて居るとも見られ、更に十四日黨大會最終日にはヒトラー總統自ら閉會演說を述べるが右演說に於て反ソ新政同盟を歐洲各國政府に提唱するのではないかと豫想されれる

"吾が潛水艦保有は　條約に反せず"

米國の主張を反駁

【東京國通】九日行はれた米國海軍長官スワンソン氏の「イギリスの驅逐艦保有に對する日本の潛水艦保有はロンドン條約違反である」との言明に就ては外務省には未だ公電がないが、帝國政府の見解は何等ロンドン條約に違反せずとの見解を堅持し左の如き諸點より米國側の主張を駁論してゐる

一、ロンドン條約第二十一條のエスカレーター條項は加盟國相互間の保有噸數の比率維持を目的としたものである、而して英國政府の驅逐艦超過保有通告により當然帝國政府はロンドン條約の規定によりその約七割の驅逐艦超過保有の權利を獲得保有するのであるが、現在の保有量は右の權利を充たすに足らぬので已むなくその不足分を潛水艦の超過量に求めたに過ぎない

一、殊に驅逐艦を日本が保有すべく新建造するよりも三ケ月餘にして無條約時代となるので既存の艦齡超過の潛水艦を保有する方がより經濟的にして且つ軍縮の精神に適つてゐると信ず

一、潛水艦の保有をエスカレーター條項の適用と言ふが帝國政府の場合はイギリスの通告に對應して爲されたものでその必須第一條件たるイニシアテイブをとつて他國に通告したものに非ざるを以て米國が右に對應してエスカレーター式に增量するの權利なく斯かる認定は誤りなり

一、帝國政府は條約に基く一方的通告にして他國の容喙を受ける筋合に非ず

小山代議士　滿洲視察

【東京國通】嚢に南洋南支方面を視察した民政黨小山松壽氏は同黨の基本政策第一の日本生存權に關する特別委員長の資格で更に北上滿洲方面を視察する事になり來る二十日東京出發一ケ月の豫定で十月廿七日頃歸京の筈である

新任英國大使

【神戸國通】赴任の途次來朝中だつた新任駐支英國大使ヒユーゲッセン氏は夫人令孃を同伴十一日朝七時半P・O汽船チトラル號で神戸出帆上海に向つた

三千餘の共產匪

ソ滿國境に根據地構築　背後に强力なソ聯政府の支援

確實なる筋への情報によれば共匪約三千名はソ滿國境第二十一號界標ソ領内に於てソ聯支援の下に根據地をつくりつゝある事最近に至り判明した

一、東北抗日聯合軍第四、五兩軍共產匪約三千名は最近第二十一號界標地方三道溝谷地西楊家附近に集結し本年度阿片收穫の豫想に反し成績が惡かつたので其の前後策を圖るため秘密會を開催し右西楊家附近を根據地とす可く木造板屋根三棟の建築に着手した、此の匪團中約三割は鮮人で又二十才前後の鮮人を主體とする滿鮮人混合の娘子軍もあり、平時は被服の製作を行つてゐる

二、右抗日軍のソ聯領内に於ける兵舍建築に關してはソ聯側の完全な諒解あり、最近アタマノフカ駐屯のソ聯軍憲から遠距離爆破の猛烈な電力應用爆破藥を支給され、其他彈藥糧食の補給を受け、三道溝兵舍に附隨する廣大な練兵場あり、この地には約百餘名の勞動者あり阿片を栽培中である

三、ソ聯側では日滿兩國の國力增進勢力擴大を極力阻害するため有爲の鬪士を多數潛行入滿せしめ國境附近の共匪軍と相呼應し滿洲國の攪亂を企圖せるも日滿軍警の徹底的治安工作によつて各匪團の活動衰微せるため初期の目的を達せず爾來ソ聯を背景として執拗なる反滿抗日を標榜する東北義勇軍總司令孔憲榮をして南京政府との關係を密接ならしむ可く昨年九月浦鹽經由南京に行かしめ其の歸還をまつて本年六月下旬ウスリー鐵道タロウヰキ待避驛で在滿東北義勇軍其の他の抗日匪團の對策を指令した、よつて孔は七月上旬東部國境にある孔太々以下東北義勇軍系匪首吳義成、張雨亭、芝世榮、閔憲仁、劉三俠等其の他の主要匪首にあてゝ劉國財なるものゝ外一名を密使として派遣し東部國境及濱綏線の沿線の分散匪と連絡せしめ東北義勇軍の麾下に統制すべく現在細鱗河馬橋河附近にありてこの工作に暗躍中である

四、ソ聯當局では以上の如く滿洲國攪亂を前提とし以上の如く匪團の統制後第二十一號界標附近の天險に蟠居しこれを根據地とし討伐隊を廻避しつゝ入境し攪亂工作に活躍せしむ可く現在各々の匪團を該地點附近に集結、これがため孔太々匪二百名は細鱗河南方楊林子から第二十一號界標附近に移動の豫定である

五、最近蔣介石とソ聯との間に於て滿洲國治安攪亂の密約成立し、本年九月十日を期し南京政府より尖銳鬪士約二百名入ソせしめこれ等を孔憲榮の下に隷屬せしむると共に入滿せしめ共匪軍と相呼應し滿洲國治安攪亂を劃策中である

滿鐵辭令

新京室町尋常高等小學校訓導 指原賢雄
新京青年學校助教諭を命す
（九月三日附）

人事往來

▲小田金吾氏（小田組長）十一日午後中央ホテル
▲藤原源太郎氏（會社員）同
▲樋田健太郎氏（滿鐵社員）同

航空往來

▲國友宣光氏（會社員）十一日午前奉天へ
▲石川氏（同）同
▲綾部騎兵中佐 同ハルビンへ
▲中山步兵少佐 同
▲金江鐵夫氏（會社員）同
▲藏富氏（軍人）同
▲工藤與郎氏（上等看護兵）黑河へ
▲大谷章一氏（一等藥劑士）同
▲松村幾太郎氏（會社員）午後ハルビンへ
▲北尾正樹氏（同）同
▲菅野工兵中佐 同琿春へ
▲加藤工兵少佐 同ハルビンより
▲鈴木砲兵大尉 同
▲油西工兵中佐 同奉天より
▲吉田氏 同大連より
▲三木軍一氏（二等主計）同ハルビンより
▲青木航空兵中佐 同ハイラルより
▲小野氏 同
▲松木航空兵少佐 同ハイラルより
▲長久砲兵少佐 同
▲小池航空兵少佐 同

閑話

强大なる淸國の北洋艦隊を擊滅して日本の國威を萬邦に發揚した▲日淸戰爭の黄海大海戰は今を去ること四十二年前の九月十七日であつた▲此の海戰は日露戰爭の日本海大海戰と共に▲國民の忘れることの出來ない記念日であるが星移り歲かわるにつれて次第に臘裡から薄れゆき▲今では僅かに一部分の人々によつて記念日として追憶を新にするに過ぎない程度である▲これでは貴き血を流して國家を安きに置いた先人に對する禮をも失することゝなる▲記念行事はお祭り騷ぎをやれといふのではない▲國民個々の頭にこの記念日を牢記して▲その日には海軍誠忠碑前に心からなる感謝の赤誠を捧げるだけでよいのだ▲本社後援の九・一八事變記念戰蹟訪問マラソンは年一年盛大を加へ本年は參加四十チームを突破の勢だ▲締切りは十六日正午限り、一チームでも多く參加し護國の英靈を慰められんことを切にお願ひする

社説

ソ聯の國內情勢
反幹部派事件と內部の動向

一

革命の當初から、ロシア共產黨の中には、表面に立たず裏面にかくれて隱然大きな勢力をなした一つの底流があつたとされてゐる。その底を行く流れが、はじめは外にあらはれずにあつたのであるが、いつか、その底力によつて強く押され表面に、最高の地位にまで昇り着いたのが見られる。曾つて華やかであつたものが、朝に一城を失ひ、夕に一城を奪はれ刀折れ力盡きたといふ成り行きがそこにあつた。最近に起つたジノヴィエフ、カーメネフ氏らのいはゆる反スターリン派巨頭陰謀事件もソ聯らしい出來事として觀察されるものであつた。憲法改正によつて行はるべき國家機構の民主主義化といふ轉期を前にして、その事件は暗い印象を一般に與へずにはゐなかつた。それは同時に、その國に存する派閥的對立、社會的不安を證據づけるものであつた。

二

政府はジノヴィエフ氏らトロツキー一派がドイツのファツショに連絡して反スターリン陰謀を企てたと稱してゐるが、處刑者十六名のうち十二人はユダヤ人であり、一人がアルメニア人、純粹のスラヴ人は三人であつた。彼等が反ユダヤを標榜するドイツと提携する等とは考へられない。ファツショとの提携は言ひ懸りに過ぎず、スターリン派の實力誇示の手段であつたものと見る觀察が行はれてゐる。だが、一國社會主義の理論に基くスターリン主義が、理論的にも最近レーニン主義を逸脫してゐることは爭はれないそしてそれに對しては、內外革命理論家の反對が捲き起されてゐるやうである。政治の實際について見てもスタハノフ運動の採用による累進的出來高拂賃銀制度、各工場の獨立採算制度等、資本主義組織に逆轉してゐる。一方農民負擔の重課は不滿を買ひ、アゼルバイヂャン、ウクライナ等には農民の暴動が起つた。ウラル工業地帶にも勞働爭議が發生した。ソ聯の國情に於いてこれらは直ちに反政府運動を意味するものである。

三

勞農主義の蹂躪、反動主義への還元、理論的退却によつて正規軍內部にも不滿の空氣が強いと報ぜられてゐる。私兵化の傾向、軍部獨裁への傾向等は殊に注目に値ひするであらう。それには赤軍幹部多數の後退、政府要人のゲ・ペ・ウに對する反感等があるとされる。ブリュツヘル極東軍司令官を繞つての說なども、かかる情勢を反映してゐるものと見ねばならぬ。この情勢が進むとすれば、それが何らかの展開を見せるのは來る十一月、新憲法發布の頃であらう成り行きは注視を要する。

ヒ總統の植民地要求
全歐にショツク
伊國のみは無關心

【パリ九日發國通】ヒトラー總統のナチス大會に於る植民地要求は全歐洲に異常な衝動を與へてゐる、即ち佛國政界はドイツ軍の武力に威嚇された舊植民地特に佛國が數億法の巨費を投じて開發した舊ドイツ領トオゴウカルメン各地方の委任統治領を返還することは絕對に出來ぬと强硬に反對意見を表明してゐる、又英國政府は目下の處一切の批評を差控へてゐるが、チエンバレン藏相が過般英國下院で委任統治領をドイツ政府に返還する意圖がないと公言した事實に徵し、直ちにヒトラー總統の要求を應諾する事はあるまいとみられるが、ドイツ政府がライン地帶の安全保障その他歐洲政局の處理案につき協議する場合は英國政府は植民地問題につき再檢討を辭せぬものと見られる、一方イタリー政府は極めて無關心を裝ひ世界大戰後伊國政府はドイツ領植民地分配に預からなかつたからヒトラー總統の要求に就ても伊國政府は何等不安を感じないと言明してゐる

"日本の潜水艦保有はロンドン條約に違反"
米スワンソン海軍長官言明

【ワシントン九日發國通】スワンソン海軍長官は病氣回復し八日初登廳、驅逐艦並に潜水艦の超過噸數保有に關する日本政府の通告につき愼重檢討を加へて居たが九日午前新聞記者團との定例會見に於て日本政府が驅逐艦に關するイギリス政府のエスカレーター條項援用を理由に潜水艦の超過噸數を保有するのはロンドン條約に違反なる旨言明した但しアメリカ政府は直に外交的措置に出ず暫く日本政府の出方を靜觀する意向と觀られる、一方ハル國務長官は「日本政府の通告については一切言明を避け日本政府に對し何か非公式にでも回答したか」との質問についても答辯しなかつた

滿洲國承認記念日は必ず國旗を掲揚
協和會本部より全分會に通達

滿洲帝國協和會首都本部が中心となつての滿洲事變記念日を繞る諸行事については既報の如くであるが滿洲國承認記念日たる十五日より十八日までの四日間市民各戶とも必ず國旗を掲揚し且つなるべく軒燈を出さしめるやう首都本部長より全四十の分會あて通達これが勵行を期することゝなつた、なほ十八日の記念日にははじめての女子分會員の動員を行ひ傷病兵慰問を行ふ、これには各分會より女子代表者二名づゝ合計八十名が同日午前十時首都本部に集合して衛戍病院を訪ひ、首都本部よりの慰問金及び女子會員自製の手藝品、造花等を贈る筈である

事變記念日
料亭、カフエーは一齊休業

來る十八日の事變五周年記念日當日は市民の非常時意識の緊張と事變の聖業を再認識させんと滿鐵では先づ正午を期して一分間の默禱をなす外市內の料亭、飲食店、カフエーでは一齊休業し五年前の新たなる追想をなす筈である

防空演習
準備委員會

新京防空演習準備委員會は十日午後三時から滿鐵綜合事務所二階會議室で開催、出席者關東軍、大使館、憲兵隊司令部、同本部、關東局、線區司令部、警備隊、新京署首都警察廳、滿鐵地方事務所各關係者にて聯合防護團高木主事より原案につき說明を加へ種々討議の上大綱を決定して午後五時過ぎ散會した

タイプ孃の案內で蒙古實景放送

シークな娘さん達をガイドガールに仕立てゝ滿洲各地の名所舊蹟の案內實景放送に好評を博してゐる新京放送局では來る十六日の九・一八記念プロの第六日の午後六時三十分から卅分間「民族協和の夕」のヴアラエティーの一として蒙政部のタイピスト孃石川留子さん外五名の明朗な娘さん達をガイドガールに仕立てゝ「蒙古事情案內」を放送することゝなつた

蒙政部の原案を新京放送局で補色したもので例によつて聽取者を飛行機に乘せてガイドガールの說明付で蒙古各地を案內する趣向で、飛行機は先づ新京飛行場を出發、京白線を西進「右手に見えますあの村は萬寶山農場で事件で有名な萬寶山で御座います、遙かに浮ぶあの塔は今から昔八百年遼陽の聖宗建立の臨潢塔で御座います」といつた鹽梅で蒙古の入口郭爾羅斯前旗から「廣茫沃野幾千里」の蒙古を約三十分で翔破、プロペラ、自動車等の擬音入で實感たつぷりの蒙古事情案內を放送するもので一般から多大の興味と期待をもつて待たれてゐる

クリステンセン氏來京談

デンマーク皇帝陛下御即位二十五年祝賀博覽會出品の蒙古樂錄音のため來京中のデンマーク人類學者H・ハスランドクリステンセン氏が宿舍ヤマトホテルに訪ふと同室卓上に飾つた夫人及び愛兒の寫眞を前に蒙古要圖を擴げてスケヂユールを練つて居た氏は「ようこそ」と極めて朗かに記者を招じ入れて語る

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

中銀クラブを一般に開放せ
愛國生

國都の阿房宮として結構善美を盡せる中央銀行クラブは同銀行幹部滿洲國大官及特種會社の重役をメムバーとせる會員組織により經營せられ一般大衆には斷乎として入る能はざる高障壁を設けて居り徒に一部特權ブルジョアー階級の獨占の歡樂物である…斯如き事實は徒らに貧富貴賤階級の對立を尖銳化せしめ五族協和王道樂土を理想とせる建國の大義に背反して居り帝都を誇る新京に存在を許さざる奇怪事である。元來同クラブの會員は每月五圓の會費を納入して居るが之は同クラブの維持費の一部分に充當せられ居るに過ぎず大部分は一銀行の補給費により賄はれて居りしかも數十萬金を投じたる建設費は總て中央銀行より支出せられて居り會員は寸毫だも醵出せずして竣工したものである

中央銀行の本質を考ふるに兌換券の發行又は國庫金の取扱等の特權を獨占享有し之により莫大なる利益を擧げて居るのである、かゝる特權銀行は當然利益金の內より一般國民大衆の福利を增進すべき施設をどし〳〵設けこれを一般民衆に提供すべきが當然の責務なりと思考する。聰明練達の聞え高き田中新總裁を內地金融資本家が互利を壟斷して一般大衆の怨府の的となれる覆轍を踏まず速に從來の會員組織を解放し三千萬民衆のために阿房宮を開放せよ。もし會員組織の廢止により收入に影響する事あるを顧念するなれば西公園のそれの如く民衆の一般出入每に一定の入場料を徵收して維持費の一端に充當するの一策ある事を附言する

徹底を期せよ
潔癖生

路傍に亂立する醜怪な立看板を警察命令で撤去させたのは近來の快事であつたが、最近又復舊態に歸しつゝあるは如何、傳へ聞くところによれば撤去を命ぜられるまでゝも立てた方が得策だと稱してゐるとやら、斯くては警察の威信を如何にするか一事が萬事に影響する、よろしく徹底するまでやるべし、犯すものは嚴罰主義で。

一龍齋貞山來京

講談界に名聲を博せる一龍齋貞山師は松岡滿鐵總裁の招聘にて六十一歲の老齡を提げて一子貞丈を伴ひ渡滿在滿皇軍並に滿鐵社員の慰問をなすことゝなつたが新京では十四日午後六時三十分から西廣場小學校講堂で在京皇軍並に滿鐵社員のため得意の講談をみることゝなつたが入場無料多數の來聽を歡迎すると

新京鐵道出張所事務所に昇格
初代所長に山口十助氏

【大連國通】今回の滿鐵機構改革によつて新京鐵道出張所は事務所に昇格、總裁直屬機關となり專ら關東軍關東局滿洲國方面と折衝に當る筈であるが、初代所長には現鐵道部次長山口十助氏が拔擢任命されることに確定した、尙現本社經理部長市川健吉氏は鐵道總局經理局長に轉出するに決定、經理部長後任には現商事部々長武部氏又は撫順炭鑛次長大垣氏が有力である

商議々員會

新京商工會議所では十一日午後三時から公會堂にて議員會を開催し日滿實業協會總會に提出せられる議案に對する贊否を決定し、なほ十月初旬大連に開催される全滿商工會議所聯合會總會に對する新京商議提出議案の審議を行つた

鮎川日產社長廿三日來京

日本產業株式會社々長鮎川義介氏は滿洲の一般產業視察のため來る十五日大連上陸、沿線の各種工場を視察の上廿三日あじあで來京、廿四日關東軍、大使館、關東局、滿洲國政府を訪問、廿五日は特殊會社及び在京財界人と意見の交換をなし、廿六日離京北鮮、北滿視察の上北支に向ふ豫定で同氏の來滿後の各方面との折衝、意見の交換は頗る注目されてゐる

獻納の唐獅子十日到着

榊谷組と大倉組にて豫て新京神社に獻納の青銅製唐獅子一對は十日新京に到着したので地方事務所ではとりあへず拜殿前に假台を設けて祭典に間にあはせることゝなつたが祭典終了後本式の建設を行ふ筈である

小見山少將送別會

國都新京の護りとして幾多の功績をのこして移動する小見山恭造少將並に幕僚の送別會は新京總領事、滿鐵地事務所長、特別市長の主催で十三日午後七時からヤマトホテルで開催されるが會費五圓、多數官民の參加を希望すると、なほ申込みは十二日午後四時まで地事庶務係で受付ける

月野藥劑長赴任

滿鐵新京醫院藥劑員月野辰己氏は今回新設の滿鐵林西醫院藥劑長に榮轉十二日午後二時の"あじあ"で出發する

東北局新設

【東京國通】東北振興事務局では東北振興綜合計畫の第一着手として東北關係行政機構の整備改善を圖る事に決し過般來東北六縣現地指導機關の設置及び內閣直屬東北局新設の兩案に就き愼重具體案を練りつゝあつたが、最近大藏當局と折衝の結果兩案の中差當り東北局の新設を明年度に於て實行する事に決定したので所要經費約十五萬圓を明年度豫算に計上し大藏省に送附した、而して事務局案によれば新設の東北局は大體現在の振興事務局を擴充して今後の東北振興綜合計畫の立案に萬全を期せんとするものである

スターリン氏は健在
駐日ソ聯大使館發表

【東京國通】最近パリから報道されたスターリン氏危篤說に關し東京駐在ソ聯大使館は右の報道は單なる噂に過ぎずスターリン氏は健在なる旨發表した

日滿經濟共同委員一行
各地工場視察

大達總務廳長、張外交部大臣孫財政部大臣及び丁實業部大臣は日滿經濟共同委員會の滿洲國側委員として同委員會隨員高橋實業部次長、星野財政部次長、大橋外交部次長とともに諸工場視察のため十日午前九時新京を出發、大連、鞍山、新義州方面へ出張した、十三日歸京の豫定である

正金支配人級異動

【東京國通】橫濱正金銀行では十日附を以て東京支店支配人渡邊禮氏並に大阪支店支配人矢野勘治兩氏の常務取締役就任に伴ふ異動を左の如く行つた

命大阪支店支配人　ニユーヨーク支店支配人　西山勉
命ニユーヨーク支店支配人　大連支店支配人　西一雄
命大連支店支配人　シドニー支店支配人　淺田振作
命シドニー支店支配人　神戶支店副支配人　松本一雄
命神戶支店副支配人　東京支店支配人代理　飯島壯次郎
命東京支店支配人　神戶支店支配人　野原大輔
命神戶支店支配人　サンフランシスコ支店支配人　竹岡菊三
命サンフランシスコ支店支配人　サンフランシスコ支店副支配人(羅州在勤)　安中安司
命サンフランシスコ支店副支配人(羅州在勤)　本店副支配人　元吉光大
命本店副支配人　ベルリン出張所副主任　井村平次郞

拜志氏郵便局員に講話

乃木精神普及國防軍事講演師拜志幸太郎氏は十日午後六時から中央郵便局會議室で局員に對し時局國防講話「ロンドン軍縮會議の裏面」「明治天皇と乃木將軍」と題して約二時間に亘つて熱辯を振つた

南嶺及郊外ピクニツクとカメラハイキング

一、日時　九月十三日(日曜日)
一、コース　南嶺―刀家山の森―刀家山―佺家嶺―張家店
一、人員　二百名
一、集合　往路(午前七時西公園正門前集合午前七時半出發)　歸路(午後二時南嶺兵營前出發午後二時半西公園前解散)
一、會費　五十錢(バス料金)

辨當は御持參のこと御希望の方には本社指定店にて御世話し五十錢増し
ピクニツクには餘興として福引を行ひます

作品　自由
締切　九月十七日

審査　權威者によつて審査の上等級を決定するものとす(審査員の氏名は追つて發表)
發表　九月十八、十九の二日間驛前大興公司樓上にて展覽會を開催
共他　一、當日は午前十時頃よりモデルを準備す
　一、作品は新京觀光協會にて募集中の縣賞寫眞へも出品するものとす
申込　一、提出寫眞は選外と雖も返戾せず整理上五日午後五時まで本社事業部電話(3)三八八〇番又は市內寫眞機材料店まで御申込み下され度會員券は當日出發前集合場所にて現金と引換に御渡し致します
賞品　一等　絹紬　價格十五圓
　二等　義縣錫魚池　價格十圓
　三等　天津銅三枚組盆　價格五圓
　四等　萬年筆　價格三圓
　等外佳作　魚化石　價額一圓(五名)

主催　新京日日新聞社
後援　新京寫眞機材料商組合

商況欄
(九月十一日後場)

海外經濟電報

●上海標金　一一二四、七〇
前引
●大連金鈔票　九九、九〇　一〇〇、〇〇
現物　寄付　引
●九月廿八日限　十月十五日限
出來高
寄付步
出來高　出來不申
●大連鈔票銀大洋
現物
●上海爲替
日本向
第一回賣　一〇〇、二五
第一回買　一〇〇、三七五
倫敦向
第一回賣　一志二片三一六分五
第二回買　三二分一
紐育向
第一回賣　三〇弗一六分三
第二回買　四分一
●大連爲替
上海向　一〇二、三五
營口向　一萬

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一六、〇〇	一六、一〇
豆新	二一、二〇	二一、五〇
錢鈔	一五、二〇	一五、三〇
東新	一三五、六〇	一三六、〇〇
滿鐵	六二、六〇	六二、六〇
二新	三九、六〇	三九、六〇
日臨	八一、五〇	八二、〇〇
鐘新	一七三、八〇	一七五、七〇

▼株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一九、五〇	—
東新	一三五、四〇	一三六、一〇
大新	六七、九〇	六九、五〇
日產	八一、六〇	八二、二〇
鐘新	一七四、五〇	一七五、三〇
五品	一六、〇〇	—
豆新	二一、四〇	—
二新	三九、六〇	—
電甲	三七、〇〇	—
東拓	二六、四〇	—
滿興	二六、六〇	—
滿毛	一九、三〇	—
倭先	二〇、三〇	—
石番	六九、四〇	—

各地商品市況

▲橫濱生糸

	寄付	大引
現物	—	—
當限	七三五、〇〇	—
先限	七二一、〇〇	—

手形交換高(十一日)

金票　四五七枚　六四一、七四二四六
鈔票　—
錢鈔幣　三九枚　八〇三、〇八四七

新京取引市況
(九月十一日後場)

現物(一石値段)　寄　引　出來高
大豆　一〇、四〇　—　一車
高粱　—　—　—
小豆　—　—　—
玉蜀黍　—　—　—
定期(混合百斤値段)
大豆
九月限　六、一五　—　一車
十月限　—　—　一車
十一月限　五、六四　五、六六　一四車
高粱
九月限　二、九一　—　一車
十月限　—　—　—

鮮魚小賣相場
百匁ニ付(十一日)

品名	最高	最低
活鯛	一五六	九〇
氷鯛	四八	四二
中タイ	八四	…
連子鯛	…	…
チヌ鯛	五〇	二六
アマ鯛	…	…
イセエビ	一二〇	八四
車エビ	一三二	一二八
ヒラス	…	…
ブリ	…	…
マナカツオ	…	…
黑鯛	…	…
マクロ	…	…
カツオ	…	…
サハラ	二六	一八
赤ムツ	…	…
イワシ	…	…
ニベ	二〇	一九
サバ	…	…
アヂ	二二	一六
メバル	…	…
ヒラメ	二四	一二
コチ	一四	一一
コノシロ	二〇	一八
ホウボウ	…	…
キス	五〇	四八
サヨリ	…	…
タコ	三四	二八
カニ	…	…
小エビ	…	…
カレイ	…	…
タイラ	…	…
甲イカ	九六	…
アワビ	…	…
クロナマコ	…	…
貝柱	五	三
シジミ	五	三
ハマグリ	…	…
カキ	…	…
ウナギ	…	…
ニベ同	三四	三〇
ブリ	五〇	四〇
サハラ	五三	三六

東亞の黎明に五族擊壤歌
滿洲事變滿五年〔四〕

治安肅正工作

滿洲國治安の肅正は國防上の重要性は勿論行政、產業開發その他各般の事項に亘り國家進展の基礎、否寧ろ王道政治の實體をなすものなるに鑑み、滿洲國は治安第一主義を標榜してこれが確立を計り、就中その健全なる發達を助成すべき關東軍は右施策の根幹を以て自ら任じ、各地に分駐し治安確保の爲連年奮鬪して來た、從つて滿洲國內の治安は年と共に肅正せられ、事變直後三十萬と稱せられた匪賊も既に著しく減衰し、今日活動しある匪數は二萬內外に過ぎず、しかも大集團匪を認めざるに至つたので、大局的に觀て治安上大なる憂慮を要せざる程度に至つた

而して治安肅正實現の爲には日本軍の分散配置と共に、大同二年五月以來治安維持に關する連絡並に企畫の統制に任ずるため、中央及地方に治安維持會が設けられ、匪賊討伐のみならず討伐部隊に膚接隨伴する治安及び宣撫工作を併用し、その成果の擴大、民心の安定王道政治の普及に當りその他戶口調査、武器回收、施療、保甲制度（本制度は自警自衛を目的とし、連坐責任を以て匪化を戒せ、且匪賊の警戒捜査、阿片吸飲の矯正を計ると共に、その自衛團を以て直接護衛の任に服す）の普及徹底、自衛團の强化訓練、集團部落の建設（山間森林中に點在する獨立家屋が匪賊に利用せらるゝを防ぐ爲、之等家屋を一地に集團せしめ、その自警力を强化し、匪賊の掠奪を不可能ならしむるを目的とす）、警備道路及通信網の建設等各般の工作を實施促進し軍官民一體となりて、匪賊により汚染せられた地域の淨化肅正に努力中である、然しながら匪賊は逐年共產思想の影響を深めてその行動は益々執拗惡性となり、或は嶮難なる山地に深く回避し或は又僻陬の地に潛在して、良民の生活を脅威するものがあるから日滿兩軍は今尙不屈不撓の努力を要する次第で、殊に彼等の集窟を覆滅し、政治匪特に思想匪の組織を破壞し、匪禍の根絕を期するは決して容易の業にあらず、更に邊境地方に於ける行政內要を充實し、黎民をして王化に浴せしむるには今後に於ける永續的努力に俟つもの極めて大なるを思ひ、關東軍及び滿洲國各機關は永年的計畫の下に一段の緊張と努力を傾注し速かに全面的治安確保の實を擧ぐべく精進して居る、從てその犧牲も多數に上り、我が在滿諸部隊は事變勃發以來、本年七月末日迄に戰死者（戰傷死を含む）二八九一名病死者、病死者一〇三七名、戰傷者六六九四名を出し、滿軍にありても昭和七年三月より本年二月迄四ヶ年間に戰死一、七五七名、戰傷者一、八七八名を算する狀況である

尙此の際附言したきは、巷間動もすれば、匪賊討伐に我が將兵の鮮血を濺ぐは、餘りにも高價の犧牲なりとの感を抱くものあるが如きも、皇軍の支柱的奮鬪は滿洲國軍警の活動促進の要件にして、又之に依つて討伐以外の政治的、文化的諸工作を進め、滿洲國の發展を庶幾し得べき事、特に滿洲治安の確保自體が日滿國防の完璧を期すべきものなるに想到せば、討伐の犧牲は當然甘受すべきものにして又其の國家に對する功績は大會戰場に於けるそれに比べて決して劣るものにあらざる事を認識し得べきであらう

日滿間小口扱ひ貨物 特定運賃の制定
鐵道總局年內實現に努力

【奉天國通】鐵路局に於ては日滿貿易發展並に奧地產業開發の見地より本年二月國鐵運賃の根本的改正を斷行、更に三月、日、鮮、滿、臺連帶運輸規定を締結し日滿經濟ブロックの强化に一新紀元を劃したが、日本內地の對滿輸出主要品たる雜貨、日用品に對する國鐵小口扱貨物運輸は北鮮三港よりハルビン、牡丹江、チチハル南北滿各都市に至る特定割引運賃制があり、又鐵道省、滿鐵、鮮鐵間の連絡割引運賃制が實施されてゐるが、現行日滿連帶運輸規定では原則として各鐵道及び航路に於るローカル運賃を合算して日滿間連絡貨物運賃とする建前となつてゐる爲運賃の高率に加へて事務煩雜を來たし、日滿貿易發展の障碍となつて居る現狀に鑑み本年七月下旬東京に於て鐵道省、鮮鐵、滿鐵總局の各機關代表が會合、日滿貨協議會を開催、日滿間小口扱貨物特定運賃の制定に關し基本的審議を了し可及的速かに實施すべく決定したが總局に於ては右方針を新鐵道總局に引繼ぎ總局の正式開設と共に日本側鐵道汽船各機關に積極的に働きかけ遲くも本年中にはこれが實現を圖る事となつた

直屬六課長の噂に上る顏觸れ

【奉天國通】鐵道總局運營のブレーントラストをなす總局長直屬六課中最も重要な役割を演ずる庶務、文書、人事、資料の四課長詮衡は新總局業務進行上直接重大なる影響を及ぼすので特に慎重に人選を行ひ從來の總局鐵道部の位格に捉はれず實力本位で適材適所主義によつて詮衡せられてゐるが、庶務課長には現總局庶務主任門野昌二氏が參事に昇格の上拔擢任命をみる筈で文書課長には人見總局文書課長、人事課長には沖田鐵道部庶務課長、資料課長には敏腕の定評ある總局資料係主任加藤新吉氏が昇任する事は確定的と豫想され新制度たる直屬六課制は異彩ある新人を揃へ今後の活動は期待されてゐる

滿鐵事業費 要求豫算九千萬圓

【大連國通】明年度滿鐵事業費豫算は全部經理部に提出され近く各部との折衝が開始される事となつたが各部よりの要求總額は左の如く總額九千五百萬圓に達した

部	金額
鐵道部	二千五百萬圓
地方部	一千萬圓
撫順炭鑛	五千萬圓
總務部其他	一千萬圓

鐵道部に於ては車輛新造線路改良の外安東、鞍山、營口三驛の新築が含まれ撫順炭礦の五千萬圓には發電擴張併合露天掘等の繼續事業費が含まれ總務部其他の一千萬圓は殆んど社宅新築費である、經理部はで十月末迄に各部との折衝を終つて十一月早々重役會議にかける方針である

哈鐵より日滿人百十名轉出決定

【ハルビン國通】全滿鐵道機構の改革並に牡丹江鐵路局新設に伴ふ人事異動に就ては哈鐵でも慎重なる態度で人選に當つて居るが此程日本人六十五、滿人四十五計百十名の轉出決定近く總局よりのリスト到着を俟つて一齊に發表される事となつた、右に就き佐原局長は語る

日本人六十五、滿人四十五の詮衡が終つた事は事實だ然し之が最後的なものではなく最後の斷案を下すものは總局のリストである、今回の異動に就て幹部級は哈鐵からの轉出者を考へるより滿鐵々道部邊りからの轉出者が豫想される、尙牡丹江鐵路局の總從事員は日滿露人併せて七、八百の見當である

大川大尉の記念碑 十七日除幕式

【ハルビン國通】去る昭和七年六月北滿警備の重任を帶びて遂に楡樹縣城外に於て壯烈なる戰死を遂げ護國の鬼と化した故大川大尉の記念碑は豫て設立委員會の手により楡樹縣城東門外に建立中のところ此程見事に完成したので來る十七日軍政部佐々木最高顧問祭主となり盛大なる除幕式を擧行する事となつた、大川部隊は七年六月馮占海匪一萬五千がハルビン東南地區に跳梁するや鐵血隊を率ゐこれが剿匪に任じ同二十三日楡樹縣靠山屯に於て馮匪數千と遭遇、交戰二日に及んだが手兵は四散し群がる匪團の中に止まるものは大川隊長、阿部、草野の三勇士となり奮戰數多の敵を斃したが遂に衆寡敵せず萬斛の淚を呑んで壯烈なる最期を遂げたものである

安閑と出來ぬ散步 保甲長を拉致
〃東陵に馬を牽て父歸らず〃

【奉天國通】南市場十八緯路保甲長潘福庭氏は去る五日東陵に馬を曳いて散步に赴いた儘歸宅しないので家人は心當を搜査中のところ十日に至り金一千五百圓を身代金として送つて吳れ、自分は匪賊に拉致されて居るとの本人直筆の手紙が屆き大騷ぎとなり警察廳に屆出た、右報告に接した警察廳では目下之が搜査救出に全力を擧げて居るが同廳では東陵近への散策は危險に就き注意して貰ひたいと希望して居る

△龍井村▽

龍井村は古くから朝鮮民族の間島開拓の中心地となつてゐたが、その昔朝鮮征伐の加藤淸正が朝鮮の二王子を會寧まで追擊し其の餘勢で所謂オライカン征伐となり豆滿江を越えてこの龍井附近で十數の城を攻め勇名を轟かした地であることはよく人の知るところである、スタンプの圖はその淸正公追思碑と朝鮮街の一角にある「龍井地名起源之井泉」とある記念碑で、後者は今から六十年程以前朝鮮半島から移住して來た張仁鎭、朴仁彥と云ふ二人がこの地に一つの古井戶を發見したが、或日此の井戶から龍の昇天するのを見、又その後支那人忠某が龍縄汲湯の裝置をしたのに因んで何時とはなしに往來する移民仲間が「龍井村」と呼び慣はすに至つたと言ふ地名發祥の古跡である

吉鐵局が管內林產資源調查

【吉林國通】吉鐵管內たる京圖、圖佳、林虎各線沿線には千古の白然林に惠まれ切出す木材は所謂吉林材として林產市場を賑はしてゐるが、これ等自然林の大部分は未開の森林地帶であり、之が基本調查は林產資源開發、鐵路背後地產業助成、耕作地開發等の地からするも最急務なりとし吉鐵では九月下旬より十月にかけ關係エキスパートを動員して之が第一回基本調查を行ふことゝなつた因みに管內各線背後を含む森林立木蓄積量は大體左の如く推定される

地方	蓄積量
吉長吉敦地方	一三、一三六、〇〇〇
間島地方	七九、九四、〇〇〇
圖佳線林虎線地方	五六六、八六一、〇〇〇
計	七二八、七二四、〇〇〇

而して右は全滿蓄積量約六分の一を占め此の第一回基本調查の結果は注目されてゐる

防空演習參加 在奉白系露人事務局が申請

【奉天國通】本年秋奉天に於て擧行される防空演習に對し滿洲國の一分子として是非演習に參加したいと日滿當局宛て申込んで來た、當局でもこの希望を容れる積りであるが、參加許可の曉には在奉白系露人防護團分團を結成し大々的に防護演習をなす筈

哈鐵防護團結團式

【ハルビン國通】滿洲事變記念日を卜して行はれるハルビン大防空演習も旬日後に迫り日滿各機關總動員の下にハルビン市は防空一色に塗り固められて居るが哈鐵當局に於ても鐵路防護の重大使命に鑑み豫て路局本部防護團結成の準備を進めて居たが、愈よ十日午後一時より鐵路クラブ後庭に於て局員約三千名集合盛大なる結團式を擧行した

農業技術員採用

【奉天國通】奉天省公署では豫てより省下各縣の農村發展に努力してゐるが今回各縣農業技術員を採用、各縣農會に配置することゝなつたが、右計畫の成果は各方面より期待されてゐる

人員　十三名
願書提出期日　九月十四日
資格　甲種農學校、畜產學校、獸醫學校卒業、廿才より三十五才迄の男子
詮衡場所　奉天省公署
期日　九月十六日

大連放送局新局舍に移轉

【大連國通】市內承德公園內に新裝輝かしく新局舍の完成を見た大連放送局では愈々大連管理局、電話局との寄り合世帶を淸算し、來る廿七日頃から移轉を開始し十月初め迄には全部金色燦然たる新局舍へ引移り十月一日から新局舍で放送を始める事となつた、尙ほ開局式は十月十五日頃盛大に擧行の豫定

園部々隊の掃匪狀況

【奉天國通】園部本部隊發表＝小田部隊の宮崎〇隊は本溪縣石橋子北方松樹嶮子附近に朱海樂、海林、双合、黃錫山の合流匪約百五十が蟠居中なるを探知、梅本〇隊長は〇〇名を指揮十日午前二時頃周家堡子に潛伏せるを發見、同五時朝食の仕度をして居る同匪を奇襲、交戰三時間我方は一兵も傷つかず、匪首梅林以下廿五名を斃し、捕虜十、人質七を救出、匪團は虛を突かれ狼狽、銃器、彈藥、馬其他一切を遺棄して四散した

外地都市對抗 滿俱優勝

【大連國通】外地都市對抗野球京城對大連滿俱戰は午後四時半より實業グラウンドに於て圓城寺（球）岩崎、安藤、藤川（壘）四氏審判、滿俱先攻で開始、結局五對零で滿俱勝つ、閉戰五時四十一分、滿俱はこれで三戰三勝となり優勝した

大連實業勝つ 對臺北戰
5—0

【大連國通】滿日主催關東施政卅周年記念外地都市對抗野球第五日大連實業對臺北戰は九日午後四時三分より實業球場に於て山口（球）永澤、富士川、荒木四氏審判の下に實業先攻で開始、結局五對零で實業勝つ閉戰五時卅六分

國防婦女會奉天支部發會式

【奉天國通】滿洲國々防婦女會奉天支部及び同分會の發會式は十日午後一時より城內市商務會禮堂に於て園部本部隊長、三浦特務機關長、于第一軍管區司令官、臧省長、王市長その他日滿各機關代表及び會員千餘名參列の下に盛大に擧行された（寫眞は式場）

滿洲國都邑計畫法の制定に就て（三）
民政部土木司長　李叔平

次は都邑計畫を施行するに當つて對象となるべき地域、即ち都邑計畫區域に付て述べます。法制上、都邑計畫區域とは「都邑計畫を施行すべき區域」であり民政部大臣限り之を決定致すことゝなつて居ります。この區域の決定に當つては大體都邑の既往の趨勢、現在の狀態及其の他諸般の事情から推察して將來都邑として社會上、經濟上一體として發展すべき可能性ある範圍を以て其の區域とすべきであります、而してこの區域が決定したならばこの區域內に於ては當該官署は建築物の建築に付て其の高さ、容積、構造、設備、建築工事の施行、敷地內に存せしむべき空地、其の他建築物又は敷地に付て都邑計畫上必要なる制限を設けることが出來尙又建築物又は土地に關する工事にして

一、保安上危險と認むるとき
二、衞生上有害と認むるとき
三、本法の規定又は本法に基きて發する命令の規定に違反して建築物を建築したるとき

は其の建築物の除却、改築、修繕、使用禁止或は使用停止を命じ、其の土地の原狀回復其の他必要なる措置を命じ得るのであります。

次に都邑計畫又は都邑計畫事業が本法に依り決定されましたならば法律上及實際上如何なる効果を擧げ得るものであるか簡單に說明致します

先づ都邑計畫として住居地域、商業地域、工業地が指定されましたならば住居、商業の目的に反する用途に供される建物は各其の地域內に、建築することが出來なくなり、大工場、大倉庫の如きもの又は衞生上有害、保安上危險の虞あるものは工業地域の外には其の建築が許されなくなり、或は風致を維持すべき風致地區美觀を保持せしめるための美觀地區、綠を留保し市街化するを防止する爲の綠地區又は工場、倉庫にして著しく衞生上有害又は保安上危險の虞あるものゝ爲に設けられた工業上の特別地區が指定されましたならば各其の地區の設定された目的に從つて之等の地區內に於ては建築物又は工作物を建築する場合又は土地に關する工事を實施する場合は民政部大臣の定める所に依りまして種々の制限を受けることになるのであります。之等制限致す方から見ますと現在に於て私有地であると共に將來に於ても亦私有地であるべき土地に對して行はれる制限でありまして、この制限自體によりまして都邑計畫の目的が達せらるるのであります。又都邑計畫として決定せられた道路、廣場、公園、河川、埠頭又は上下水道の七施設に必要なる用地內に於きましては建築物、工作物又は土地に關する工事を實施する場合はこれ又民政部大臣の定むる所に依りまして禁止又は制限を受けるのであります、この制限は現在に於きましては私有地でありますが將來は、公共の用に供せらるべき土地に對して行はれる制限でありまして、都邑構築の實現を容易ならしむる爲に働く都邑計畫制限なのであります。

家庭

御婦人の化粧に 効果的な雨水

□……へちま水など顔負け……□

飲料水は良質 ◎ものを選ばねばならぬことは勿論です、よい井戸水は人工的に濾過した水道の水よりも榮養も多い、カルシウム、マグネシウムを含む飲料水として適當なのですが、しかし實際に調べてみると、私共の試驗に受付ける井戸水の中でも、良い水は三十パーセントもないのであります。

井戸水が惡いのは、第一に井戸が不完全なため、下水、便所などの汚水が浸入し、アンモニアや黴菌を含んでゐる場合です、我々の目で見て濁つてゐたり、臭かつたりすれば誰でも用心しますが、見たところ無色透明で、良質の水のやうであり乍ら惡いのも相當多いのですから注意が肝要であります。

井戸は先づ完全な井戸でなければなりません、昔は釣瓶やうのものが多かつたが、現今は衛生思想も發達し、大概鎖式となつたのは結構です、尚

下水や汚水 からは必ず二間以上はなれた場所に設けることと蓋と屋根をすることなどを忘れぬやうにし年に一度は井戸さらへをやつて頂きたいものです。傳染病の流行する時には消毒藥を使ひますが從來のさらし粉は臭氣があり、粘膜を冒すこともありましたが、近頃は錠劑になつたハロミンといふ藥が出來ましたから水五石に對し一匁を入れ、三十分も經てばチブスや赤痢菌は全く死滅してしまひます。

水の濾過法としては四斗樽を利用して砂をつめ、底に小砂利を入れて眞中に炭の小粒を厚さ二寸にしてはさんでいれておきます、作つて二三日はあまり綺麗になりませんが一週間も經つと見違へるやうに綺麗に濾されるやうになります。さて

どういふ水が 良質であるかこの鑑別法は却々専門的にわたればむづかしいのですが一般家庭で行はれる方法としては、透明なコップに水を汲み、白紙の上に置いて上から眺めると良い水は無色透明であり白い濁りや褐色のおどみがあるのは鐵氣を含んでゐます。瓶に茶香茶碗一杯の水をとり蓋をしてあたゝめ振り交ぜて匂ひをみると臭みが分ります汲みおいて二十四時間放置しておくと、惡い水ならその間に變つて來ますがよい水は變りません、更に良い水は二年三年經つても變りません、富士山の金明水の水を昭和九年の七月に汲んで置いたのを今夏試驗してみたところ黴菌は絶無、腐敗するどころか以前以上に良くなつてゐるくらゐでありました。雨水の保存には甕が最も適當してゐます。雨水は軟水ですから

化粧水として も一番結構です。へちまの水が化粧にいゝといふのも結局軟水であるためなので、特別榮養分を含んでゐるわけではありません。雨水を代用しても同じ道理です、大いに御婦人はこの天然の化粧水を利用されるがよいと思ひます。

爽やかな秋に なぜ日焼けする

澄んだ青空の下で紫外線浴

◇…秋はなぜ陽やけし易いのでせう？それは皆さんが山に登つて一日で眞つ黒に陽やけして歸るのと同じです。

◇…山は高くて地上の埃がありませんから、紫外線がよく通てゐます、その爲に陽やけするのです。

◇…秋の空氣は四季の中でも一番よく澄んでゐます。そして幾分乾燥して來ますから外の季節のやうに濕氣と埃とに紫外線が吸ひ込まれないで眞つすぐ地上に達します。

◇…で私共は外の季節の時より、よけいに紫外線を浴びるわけですで夏ワザ／＼山に登つたり、遠くの海水浴に行つて紫外線にあたつて黒くなると同じやうに、秋は土地にゐながらにして黒くしてくれるのです。

◇…ですからこの時期にしつかり陽やけしておく事は、皮膚の抵抗をよくし、多に備へて體を丈夫にする事なのですから思ふ存分眞つ黒にやけて下さい。

夏痩せした方は 貧血を起し易い

原因と治療について

）夏 負（けその他でやせると、秋になつて貧血を起すものですが、貧血はどうして起るかといふと、血液中の血色素が缺乏するとか赤血球が缺乏するために起る

出血すると貧血を起すが、これには急性のものと慢性のものがある、急性のものは出血後に起るもので、大人では全身の血液の半分を失つても生命を保つが、三リットル以上を失ふと危い、子供ではもつと少い血液を失つて危險である

）か う（して、一度に失つた血液は急に補充することが出來ないから、貧血になる、その再生にはいろ／＼の條件が伴ふもので、たとへば血液成分の恢復するのにも遲い速があつて、最も早く恢復するのは水分、次が血淸蛋白いちばん遲いのが赤血球である。この恢復は年齡の榮養や健康狀態に左右されるが、健康で元氣盛りの大人でも大出血後の恢復には數週間かかる

それから慢性的な出血から起る貧血がある、このうちいちばん多いのは月經異常胃潰瘍痔出血、腸寄生虫ことに十二指腸虫病、出血性素質による粘膜出血等である

）ま た（體内で、血液の破壞が亢進する病氣がある溶血性貧血といつてこのうち最も大切なのは『ビールメール氏貧血』または『進行性惡性貧血』といはれるものだがこの原因はまだ判らない、これは骨髓の弱い體質の人に起るといふ說がありまだ溶血性毒素が消化器系統から吸收されその中毒によるものだといふ說もあり一定しない

このほかに、姙娠産褥の際にも、一種の毒素で貧血を起し、黴毒やマラリヤや惡性遺傳のためにも貧血を起すことがある

次に、結核とか腎臓炎、癌、慢性敗血症、チブス、營養不良にも貧血を伴ふ、特殊な貧血を起すものに萎黄病といふのがあつて、これは年若い女に多い

）子 供（にくるものとしては小兒疑似白血病性貧血といふのがある、これは佝僂病遺傳黴毒、慢性榮養障害、結核等が原因となつてくる、また子供の貧血には本當ではなく、血液の分布狀態が惡かつたり、血液の分量が幾分減少したりするに過ぎないものがある

貧血を治すにはその原因を調べて除かねばいけない、出血に對しては止血を行ひ寄生虫があれば驅虫法を行ふとか、また黴毒、結核、癌腫、飢餓によるものはそれから先に治す

貧血そのものを治すには、食餌療法をやる貧血患者は榮養をよくすることが必要だが大體肉食よりも菜食の方がよい、貧血患者は食慾がないから肉食を嫌ふ傾向があるが、かうしたときには、肉そのものよりも牛乳や鶏卵等を與へるがよい

肝油はよいが、食慾がなくて無理に飮ませるのは考へものである、バターやトマトはヴイタミンの缺乏を補ふからよい、また、レモン蜜柑、葡萄も大變よい

）牛 や（鶏の肝臓料理もよろしい、この法はいろ／＼ある、生のまゝ新鮮な牛の肝臓を碎いて果汁や水をまぜて攝る方法もありまた粉末にして他の榮養品にまぜて用ひることもできる、味噌煮にしたり、バターでいためたりコロッケやメンチボールにしたりあるひは特別な處置で刺身にしたりすることもある、肝臓製劑といふものは、概ね肝臓の粉末のことである

やまとなでしこいちりん 日本女性鑑 A

古賀大同艦長夫人遭難記

往年の五・一五事件の關係者今は北滿國境河川の護り軍艦大同の艦長として全滿洲國海軍の興望を双肩に擔ふ海軍豫備少尉古賀忠一氏、その明敏果斷の性格は凡そ氏を識る者の何人もが尊敬を吝まぬところであるが、人間古賀の生活史を織出す横糸として淸楚な姿とたしなみ深いが然し力强い支持を以て少尉を慰め勵ましつゝある古賀夫人は夫君に優るとも劣らぬ優れた性格の持主で、「古賀はいゝ奥さんを持つた」、「大和撫子の鑑とは古賀夫人の如きを言ふのではなからうか」とは少尉の親友達が等しく洩らす言葉であつた、然るに如何なる天魔の仕業か、この典型的日本婦人古賀たか夫人（二七）が夫君の任地たる大黒河に移住して間もない過ぐる四月廿八日同地に於て惡虐無道なる一滿人の毒双下に瀕死の重傷を負はされた平和に立還れる大黒河には珍しい椿事が突發した、事件は稍々舊聞の感はあるが然し當時の古賀夫人の態度たるや聞く人をして襟を正さしむる嚴肅なものがあり、且つ夫人が九死に一生を得た奇蹟は眞にその精神力の勝利とも言ふべきで、今や夫人の存在は北滿の曠野に咲く香高い名花として夫君の武名と共に人々の語り草となつて居る 次に掲げるのは當時の模樣を敍述した一篇であるが、讀者はその簡潔な筆致と若々しい表現にその筆者が同じく海軍に職を奉ずる青年士官である事を觀取される事と思ふ

流　氷

數米平方の大氷塊が凡有る物を破壞せずば止まない勢ひで轟々たる響を立て乍ら押し合ひ流れて行く有樣は神秘と奇蹟を人間に信ぜさせる自然の偉大な姿である、然しこの自然の激しい情熱は時には人間にとつて苛烈な暴君でもある

黒河各營中の江防艦隊軍艦大同も警備行動を開始するに先立つてこの試練に逢着せねばならなかつた、時に康德三年春尚淺い四月下旬の事である

數日前から黒河前面江岸には點々と流氷の姿が認められたが廿八日未明から俄かに本格的な流氷となつた

避泊するにしては何の設備も無い此の邊境の地にあつて乘員一同、上は艦長から下は一水兵に至る迄一丸となつてこの自然の暴威を避けんが爲に精根を盡して戰つたが、薄暮漸く迫る頃天裕といふべきか一時的な小康狀態に入る事が出來た

然し流氷は依然として續いて居る

昨夜來一睡も許されなかつた乘員一同は今日も亦徹夜を期して吾等の艦の安全の爲めに涙ぐましい努力を續けられなければならなかつた

黒河大興街慶元棧院内に古賀艦長のさゝやかな私宅がある陰鬱な今にも泣き出しそうな空模樣漸く夕の仕事を終へた夫人はホッとして夫君の艦の成り行きを案じ乍ら婦人雜誌に目を通して居る時玄關の扉を烈しくノックする者がある

（主人の歸宅か？それとも艦からの使ひだらうか）

深い疑問も起さず、小走りに立寄つて扉を開けた、突差に夫人を押し退け玄關に飛び込み自分で扉を閉めて立ち直つた男がある暗くて顔はよく判らない「奥さん、錢を呉れ」怪しい日滿國用語だ

初秋の風につい「さそはれて」

平絽など着たくないですか

△…暑い暑いで和服等思ひもそめなかつたやうな方でも、初秋の風に誘はれて、ふと、平絽でも着てみたくおなりになりませんか。

△…初秋のお着付は、涼し氣ななかにも何處か風情をこめて着て戴き度いものです、長い暑さで、なんといふことなく體のだれてゐるときですから、和服をお召しになるときは、餘程注意して下さい。

△…衣紋はやはりすつきりと拔いて、襟もとは、眞夏のやうに餘り細くせず、ほんの少しゆとりをみせて覗かせて下さい、肥つた人やお乳の大きな人は、襟肩明を斷切りで七分位に、襟こしで一寸位加減しておき着付をするときに、着物と襦袢の襟を兩肩で止めて置くとくづれません。

△…次に胸元は、ゆつたりとゆとりをみせ、帶もそれに添つてふくらみをつけて下さい裾は、やゝ、長目にお着になると美しく見えます。

お料理獻立

錦牛蒡

新牛蒡は只今のよいお惣菜でございます。卵と蟹とをあしらひましてお子樣方にも喜ばれるお料理をいたしませう

【材料】（五人前）新牛蒡 十本、鶏卵 二個、蟹 一罐、粉山椒、砂糖、味淋、醤油、調味料、煮出汁 ―少々宛

牛蒡は笹かきとして晒し、煮出汁、味淋、砂糖、醤油で煮、蟹をのせ卵をかけてとぢます。

ラヂオ

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十二日（土曜日）

—朝—

六、〇〇 建國體操
六、二〇 ラヂオ體操（東京）
六、四〇 中等滿洲語講座（大連）
七、〇〇 中等日本語講座 講師 秩父固太郎（奉天）
七、二〇 氣象通報 講師 近藤喜助
引續き 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏（大連）
九、二〇 料理獻立（大連）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座（哈爾濱）醫學博士 人體の寄生蟲
一〇、二五 家庭メモ 吉田松一

—晝—

一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、〇〇 野球試合實況 ‖東京明治神宮外苑野球場より中繼‖ 東京大學野球聯盟リーグ戰 早稻田對帝大 法政對立教
一一、四〇 ニュース（東京・新京）
〇、〇一 經濟市況（大連・新京）
一、〇〇 白天演藝（奉天）
一、一〇（唱片）（奉天）
一、三〇 宗教講座（奉天）奉天萬壽寺法丈 佛教「觀自在菩薩」 省
一、五〇 下午演奏

—夜—

二、〇〇 經濟市況（大連）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京・新京）
三、三〇 經濟市況（大連・新京）
五、〇〇 子供の時間 兵營生活の一日
五、二〇 コドモの新聞（大連）
五、二五 氣象通報・番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組・官廳公示
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 舞臺劇（東京）‖歌舞伎座より中繼‖ 戀女房染分手綱 重の井子別れの場 配役 重の井 中村梅玉 本田彌三左衛門 河原崎權十郎 三吉實は與作の一子與之助 防東慶三 御乳人 太夫 竹本鏡太夫 外大ぜい
七、三〇 詩吟（第二回新人放送當選者）一、前兵兒謠 賴山陽 遠藤不山 二、本能寺 賴山陽 古家敦雄 三、弔亡友月照 西郷隆盛 左遷至藍關示姪孫湘、韓愈 館野又治
七、四三 音曲漫談 第二回新人放送當選者 淺野五萬石
八、〇〇 時事解說（京都）スペイン動亂を繞りて 法學博士 芦田均
八、三〇 時報・ニュース（東京）
引續き ニュース
八、四五 ニュース・經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 雅樂 自娛樂倶樂部（奉天）管樂 一、大調千聲佛・外 絃樂 一、漁翁樂外
一〇、〇〇 北滿の時間

備考 野球なき場合は左を追加す（哈爾濱）
〇、二〇 晝の演藝
〇、四〇 建國體操
二、〇〇 日用品値段
四、三〇 ニュース・演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）

詩吟 秋宵・聽くべき トリオの珠玉篇

本社主催「第二回放送新人」第二夜 後・七・三〇新京

前兵兒謠（賴山陽） 遠藤不山

衣は千に至り袖は腕に至る 腰間の秋水鐵をも斷つ可し 人觸るれば人を斬り馬觸るれば馬を斬る 十八交を結ぶ健兒の社 北客能く來らば何を以てか酬いん 彈丸硝藥是れ膳羞 客猶屬えんせずんば好するに寶刀を以て渠が頭に加へん

（紹介）遠藤不山氏は昭和六年より詩吟を研究今日に至つてゐるが昨年本社第一回放送新人募集に當選してをり現在は詩吟忠孝會を主宰研鑽する外錦心流琵琶楊並慣水の門に修め號今水及び教師免狀を受く（寫眞は遠藤不山さん）

本能寺（賴山陽） 古家敦雄

本能寺溝は幾尺ぞ 吾が大事を就すは今夕に在り 交宗手に在り交を併せて食ふ 四えん梅雨天墨の如し 老坂四に去れば備中の道 鞭を揚げて東を指せば天猶早し 吾が敵正に本能寺に在り 敵は備中に在り汝能く備へよ

（紹介）古家敦雄氏は明大在學中兵役に志願して昭和八年砲兵少尉任官、現在は民政部に勤務し傍ら詩吟道に精進してゐる新人であり期待されてゐる（寫眞は古家敦雄さん）

弔亡友月照（西郷隆盛）

左遷至藍關示姪孫湘（韓愈） 館野又治

一封朝に奏す九重の天 夕に潮州に貶せらる路八千 聖明の爲に弊事を除かんと欲す 肯て衰朽を將つて殘年惜まんや 雲は秦嶺に横はつて家何くにか在る 雪は藍關を擁して馬前まず 知る汝が遠く來る應に意あるべし 好し我骨を收めよ 江の邊

（紹介）館野又治氏は二松學舍出身の劍道四段免許、吟詠道に於いては大日本皇風より會教士を命ぜられ本年二月には東京東京中央放送局より放送してゐるといつた錚々である關東軍伊藤部隊本部に勤務（寫眞は館野又治さん）

文藝

隨筆 嫦娥記（1）

—明月や池をめぐりて夜もすがら　芭蕉

史 泉 明

序

ある夜のことである。ギリシヤの數學者であり、天文學者であるターレスは紫紺の空のドームに、寶石をちりばめたやうな、色とりどりにまたゝく星を眺めながら野道を歩いて居た。それは、勿論、空の神祕にうたれ、彼の詩的情緒を興奮させて居たのではない。彼は彼の科學的な頭腦をもつて、學者的な星の硏究に餘念がなかつたのである。そして、幾時間の後、彼は彼の存在を發見したのは、糞溜の中に落ち込んで居る彼自身であつた。歸宅すると、彼の婆やは「あなたは自分の足下さへ判らないのに、どうして、遠い空のことなんか解るものですか」と云つたのは有名な逸話として殘つて居る。

吾々の周圍には幾人かのターレスのやうな科學的な頭腦の所有者を發見するであらう彼等に依れば俳聖芭蕉をして「明月や池をめぐりて夜もすがら」と歌はしめ句境三昧の恍惚たる美の世界に誘導した明月も單に一個の天體であり「地球より二十四萬哩の距離に在り、面積は地球の十三分の一餘りにすぎないもの」なのである。

私はこれらの科學者のやうな數學的な頭腦を持つて居るものではない。然し、私は未だ嘗てこのことについては、何等不幸を感じたことがない寧ろ、ある種の幸福を感ずるのである。

私はターレスよりも芭蕉に親しみを感ずる。それは私にとつては科學よりも藝術を理解する方が容易であるからである。

第一節　觀月橋

秋になると嵐山の月を想ひ觀月橋の月を想ふ。わけても觀月橋の上に佇みながら、澄み切つた宇治の空に皎々たる明月の浮かんで居る宇治川畔の月を想ふのである。

三條から大阪行きの京阪電車に乘ると伏見桃山を通過し中書島の停留所に數分で到着するであらう。そこで、宇治行きの電車に乘り換えれば、直ぐ、靜寂な觀月橋に着くのである。近くにある練兵場では、夕闇の頃、喇叭の稽古にも餘念のなかつた兵士達も今は既に兵舍の中で心地よい眠の世界に直遙してゐるのであらう、いつしかその響も夜のなかに消えて、しんとして聲さへないのである。秋の冷味を感ずる宇治川の流れは、秋の月光をうけて、靜かにサラ〳〵流れてゆく……

過ぎ去つた酷暑の夏の日にいつもこの流れのなかで、ボートを浮べてゐた子達たちも今は何處へか去つて、影さへ見せないのである。たゞ、そのあとには、月光を受けた河畔に生えた桔梗、萩、女郎花などの草叢の中から、ヂッと耳を傾けると、秋の虫たちが秋の調を奏して居るのである月光、虫の音、秋の七草の香りは私の視覺、聽覺、嗅覺を充分滿足せしめ哀愁の詩の世界へと誘ふのである。

私は今や何んの苦しみもなく、塵世を沒却し、ふと、空を見ると月が九天にうかんで居るのである。

私は秋になると月を想ふ。

光陰似逝水。

私は滿洲へきてから、もう三度目の秋を迎へるのである

文藝批評（下）

都甲文之

三、創造批評

之の批評を試んとする者は先づ作品の作られたる時の條件、作者の本質とその關係の考察に及び、而して作者の缺點を示して居るが、又表現形式から見ると平生の當作者の態度から離れて居るが等々を一種の友情を以て見てやる事である。

此れが同時代の作者にとつては尤も必要な事であり、又過去の作者に對しても最も大切なる批評家である。古來秀でたる批評家は必ず之を與へて作者を是正、教導の役割を演じて居る。

批評もこれ迄進まねば、凡そ批評として無意味である。併し此の際特に注意すべきは充分なる理解と同情がなければ、前述の印象批評と氣まぐれの創造批評が合致して、自他共に欺くやうな批評となる故に前述の二形式の批評を經過した者で無ければ試み得られぬのである。

四、外在批評（文藝的裁斷批評 社會的裁斷批評）

文藝の發達の充分でなかつた時代に於ては、外的法則、即ち大作家の自ら立てたるものが自ら文藝界の法則となつた。

例へば
1、アリストテレスの詩學
2、ホラースの詩學
3、ピイターの詩學
4、ボイローの詩學

と斯く歷史的に定められ、外在批評は獨斷的權威的批評と爲されてゐた。此れは實に一見印象批評の如く、標準を無意識の内に、盲目的なる批評に陷る事がある事に注意すべきである。

歷史的に之を見れば、歐洲では十八世紀迄此の種の批評が行はれ次に印象批評實に說明批評の傾向となつたのである。

五、社會的裁斷批評

文藝を支配する法則を文藝の中に認めず社會に之を求め他の一般の批評と同じく文藝に之を向ける事である。即ち文藝現象はその自體に起るものでなく、政治習慣の進化發展によつて文藝も進化發展するもので、文藝のみそれ自體の中に限り判斷を下すは誤りで一般文化現象の進歩を助長するか、阻止するか、又何の關係なく遊離してゐるかと社會的見地から之を決しやうとする批評態度である。今私は十九世紀半にTAIMEによりて三標準が立てられた事を列擧しやう。

即ち第一に本質的價値である。或る作品に於てその作品が特殊な一時的なるセンチメントを表出する作品よりは深く一般的な情緒を表現する作品が一般に秀れてゐるとした。即ち個人的私的物語りから一般的衆合的普通性をもつローマンスへの傾向を尊重した。第二に道德的價値から批評を試みたのである。

即ち作中に表はれてゐる人物が、人をして振ひ立たせるやうな勇氣をもたせたり、生活に向つて突進させる氣力を起させる人物であるか、又その反對に自分の進むべき道を失ひ疲勞と眠氣のみを與へる人物のみを表現してゐるかを考察して道德的價値を決めるのである。

第三、效果の集中性から見るに、作品の藝術的價値を考へるにあたり、作品が人に與へる印象が散慢であると假令多作家、長篇家でも一作の作家よりその集中性藝術的價値がおとると見るべきである、と彼は立論して居る。

私は敢て言ふ、文藝界は絶對的理想境でなく相對的なる世界である以上批評は書かれなければならず又絶對に必要である、だが決して輕率に、一時の氣分から輕る〲しく無責任に作品に對して、放言する事は非友誼的にて作品に對して大いに不親切である事を自責せねばならぬ事である。

風

淀野寥

風は　そうろうとして
生れくる　香である。
さやらかに
草に　あいされ
樹木に　まつはり
石をうるほす　流れである。
風はうつくしい　こゝろ
ひとしれず
うまれて　きゆる　なさけである。

秋

風のうらさびて
たゞよへば
あをざめし　涙をしる。

信心銘（十七）

鹽谷壽石

文曰

「六塵不惡」

書架

△滿洲國槪覽　本書の第一版は康德元年に出版された、その後二ヶ年間に滿洲國の施設各般急テンポの躍進を遂げた、これらの事項を出來るだけ最新の資料によつて槪說した本年八月編輯の改裝版である總說、滿洲の歷史、國土人口、政治、軍事及外交、財政、文敎、宗敎、產業、商業、貿易、通貨、金融、交通、通信、都市、滿洲國協和會の十二章に亘り多數の寫眞、圖表を挿入して二六〇頁に亘り記述してある、（國務院總務廳情報處）

△國勢調査世帶及人口　昨年十月一日午前零時施行された關東州及び滿鐵附屬地に於ける國勢調査の結果により得た世帶及び人口確定數を集計したもの（關東局官房文書課）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

官場現形記（154）

李 寶 嘉 作
大內隆雄 譯

▼第十三回の十一▼

その後、みんなはお粥を食ひ魯にも食はさうとしたが、彼は絶對に食はない、酒を飲み過ぎて頭腦がくらくらになつてしまつた。歸つて寢るのが大事だといふ。文が彼に向つてやつつけた。

「二體君はどれだけ飲んだのだ？」

魯は

「私は酒量は三杯だけなんですが、四杯目を飲んだらもう頭が參つてしまふのです」

と言つた。みんなはこの樣子を見て、彼を先きに歸らせる事にし、船の者によく世話してやるやう言ひ付け、彼がはしけに乘るのを見送つた。

文、趙の二人はまた船室に這入つて對陣した。趙大人が趙不了の背後から叫んだ。

「君は、仲の好い女とばかり話してゐてこつちに構はないといふのはけしからん、三大碗の罰だ！」

趙不了はもう相當に飲んでゐたので、やつと一杯しか飲めなかつた。蘭仙がそれを橫から取つて半分以上飲んだ。それでもう數滴しか酒は殘つてゐなかつた。それを趙に渡して又飲ませた。文も趙も更に數碗飲んだ。文は幾らか身體が支へきれないやうになつてやつと手をやすめた。趙大人も身體がふらふらになつてゐた、皆なは擔ぎ上げて、エイエラ言ひながらはしけに乘せた。自分の砲船に歸つてぐつすり寢たのであつた。玉と黃の二人も自分たちの船に歸つた。周は統領の船から歸つて來て眠つてゐた。

この時、文は醉ひがいよいよ廻つて來たのであつた。もうちつと掛けて居れないのである。玉仙もやつて來て上衣を脫がしてやつたり、茶を注いで飲ませてやつたりしたのだが、彼は何にも知らなかつた。寢床に扶け入れてやると彼は橫倒れになつて寢てしまつた。玉仙は後の方の部屋に行つて休んだ。趙不了にはむろん蘭仙が相手になつた、これは言ふまでもない所である。

さて玉仙はこの晩、よく眠らずに氣を付けてゐた。それは文が、酒醒めて、お茶を欲しいとか水を呉れとか言ふかも知れぬ、その時伺候する者がゐなくては困ると思つたのであつた。ところがこの男は一たん眠るや一晩中、いやそれ以上も眠るといふ有樣であつた。

たぶん一時間ほどしてから「未の時は過ぎた、船を出せ」といふのであつた。こちらではゆるゆると起き上つた。玉仙は先づ燕窩湯一碗を持つて行つた、彼はそれを一口に呷つた。それから服を被つて起き、寢床を降りて顔を洗ひ齒を磨いて、朝飯を食つた。食つてゐる時、船はもう動き始めてゐた。

文は手を伸して自分のポケットを探つた。すると金時計が見えないのである。その時はポケットに入れたのぢや無かつた、きつと寢床に置いたのだと思つた。それで玉仙に言つた。

「寢床の所に行つて俺の時計を取つて來て呉れよ」

ところが、三仙は寢床の所に行つて長いこと探したのだが、見付からないのである。それから枕の下、蒲團の下までみなひつくりかへして見たしかし影も形も見えない。文は向ふで、どうして持つて來ないのだと叫んでゐる。（つゞく）

壯絶！實戰を語る 事變記念講演會

滿鐵社員會行事中の呼び物

十六日夜 西廣場校で開催

九・一八事變記念行事は十一日から一齊に開始されたが滿鐵社員會聯合會、協和會滿鐵分會では十一日から十七日迄を事變記念週間として▲徒歩出勤▲健康增進▲時間勵行▲規律節約▲宴會節減▲五族協和の六項目を全員社員が必ず實行するほか十六日午後七時半から西廣場小學校講室に於て彈丸雨飛の下を馳驅した體驗者の九・一八事變記念大講演會を開催するが講演者及び演題は左の如くである

▲挨拶＝地事所長武田胤雄▲通信班としてチチハル入城＝保安區馬場長造▲所感＝檢車區和田久治▲出動中の思出＝列車區赤塚政義▲通信線路保守の苦心＝保安區長金澤武司▲呑まず食はずの一週間＝地事石谷松枝

部と合同で事變記念講演會並に記念映畫會を開催する

金塊密輸犯人 一味を逮捕

【奉天國通】瀋陽警察廳では曩に金塊一貫餘（價格一萬數千圓）の密輸を圖り逮捕された犯人劉柏林を取調中のところ同人の自白により連累者多數がハルビンに逃走潜伏せるを知り、直ちに町田指導官以下刑事二名をハルビンに急派搜査の結果、去る五日ハルビンで一味邵崇芳外三名を逮捕銀塊三十六貫約六千圓その他證據品多數を押收、奉天に送致目下取調中である右は大掛りの常習密輸團として尚ほ多數の連累者あり、嚴探中

戰蹟訪問マラソン 役員顏觸決定

申込締切は十六日正午まで

本社後援滿洲事變記念戰蹟訪問マラソン打ち合せ會議は十一日午後三時から滿鐵綜合事務所二階會議室で開催されたが出席者、協和會、新京體育聯盟、滿洲國體育聯盟各關係者にて協議の結果出場申込みは十六日正午締切を嚴守し以後の申込みは受付けぬことゝし、同日午後三時から綜合事務所會議室に於て主將會議を開き席上優勝旗並に優勝杯の返還式を行ふことゝなつた、なほ大會役員は左の通り決定した

▲審判者　鯉沼兵士郎▲審判　田中眞茂、黑田善八、齋辰雄、森田貞一、乙藤三雲宗敏、久保田▲出發合圖　中島圭介▲時計係　麻生、野口、田島、▲關所審判　佐々木、柴田、伊藤、末永、沼館、寺島、瀧澤場、伊東

電々會社の 記念行事

電々會社では來る九月十八日の滿洲事變記念行事の一として十一日より七日間毎日午後零時四十分より同一時まで本社屋上に於て會社員の建國體操を實施することゝなつた尚十二日は午後二時から文数[illegible]會を催し當時を追憶することゝなり準備を進めてゐる

黄海々戰記念日 海友會で 射擊大會

今から四十二年前の日清戰爭の大海戰黄海々戰大勝の記念日は十七日に當るので新京海友會では駐滿海軍部々員と合同にて陸軍射擊場に於て起點射

日滿文官の靈を祀る 建國廟を建立

大同大街に百四十萬圓を投じて

滿洲建國の偉業に殉職した日滿文官其他の靈を祀り之に依り各民族の精神的結合たらしむる目的を以て建國廟が建立される、これはかねて護國廟として計畫を進められつゝあつたものであるが改めて建國廟と呼ばれることになつたもので、新京大同大街の南端、聖域約十一萬坪を取りその中に建設廟の方向は北面して將來の帝宮に向はしめ其の建築樣式は國民崇敬の的たらしむべく東洋風を基調とした莊重雄大のものである、工費百四十萬圓康德三年より三ヶ年繼續事業とし國費及一般の淨財に據り建設することとなつた其の構造は鐵骨、鐵筋、コンクリート造で外部は花崗石貼屋根は瑠璃瓦聳軒廻に彩色を施し內部は主として大理石及漆塗仕上である

建造物は正門、神橋、廟務處、中門、內門、廻廊、東西配殿、奧樓、祭殿、靈殿より成り一般は前門に於て下乘せしめ顯官は祭殿內に約三百名、文武百官は內庭に約三千名、軍人學生其他團體は外庭に約一萬五千名參列し得るやうにする計畫である、この內靈殿は高さ十九米、廟務處とともに來年一月中に完成する【寫眞は（上）靈殿（下）祭殿の設計圖】

獨身寮荒し 捕はる

本年七月以來三ヶ月に亙つて新發屯、帶中明公館小崇智寮、金輝寮、臥龍ビルと獨身寮ビルアパート及び住宅街において頻々として盜難被害が起り犯人は一向に目星がつかず所轄新京總領事館警察署司法係では犯人檢擧に不眠不休の活動を續けてゐたが三日前漸く臟品を入質に使用せる名前から犯人は崇智胡同興隆ビル內滿洲國官吏消費組合員長崎縣南高來郡生れ高本武（二三）方同居人靜岡縣生れ無職山田信一（三〇）と判明十一日午後六時領警署田中司法次席谷口、城口、挑坂三刑事がいづれも變裝して崇智胡同の隱家に張込んで山田の歸宅を待伏せして大格鬪の上捕縛した、山田は七月末高田方に同居し中央銀行に勤務してゐると稱し毎朝出勤する如く裝ひ實は空巢を働いてゐたもので現在自白してゐる犯行だけでも中明公館內本內近信方で金側時計、寫眞機、レコード、蓄音機、衣類等その額約五六千圓の多額にのぼり盜つたものはその日に市內外の質屋に入質して遊興費に當てゝゐた、なほ山田は竊盜の傍女狂ひして片端から手をかけてゐたものである、尚餘罪ある見込み

敷島、錦ヶ丘兩高女の お芋ほり

新京敷島、錦丘兩高等女學校では同校が持つ寬城子東郊外約一千坪の疏菜園に六月播種したじやが芋がこの程漸く結實したので十二日午前十時校門出發秋の遠足をかねて賑やかにその收穫をなすが歸校は同日午後二時の豫定

本溪湖警察隊 合流匪擊退

關東局入電＝九日午前三時撫順縣第七區王富勾を襲擊した匪首朱、海、双の合流匪二百名は同日午前九時頃歪頭山東方部落を襲ひ放火、掠奪を逞ふしたが、更に邊牛堡子、歪頭山を襲擊すると豪語して居るとの急報に接したので渡邊本溪湖署長以下〇〇名は直ちに同地駐屯の宮崎〇隊と協力九日午後九時四十分裝甲列車にて現地へ急行、同六時卅分西山成子山方面に進軍中同部落にて匪賊の步哨二名を發見先づ之を血祭りにあげ前進、十日早曉歪頭山附近の匪團集結地帶を包圍し一齊に猛烈なる攻擊を開始したが敵も二百の大勢を以て頑强に抵抗、交戰實に四時間餘の後遂に敵匪を潰走せしめた、この戰鬪で頭目海林以下廿四名を射殺、匪首双合の弟外九名を逮捕、外に武器、彈藥、馬匹多數を鹵獲した、我方には損傷なし

馬車組合の 交通安全デー

首都乘用馬車人力車組合では創立三周年記念行事として十五日首都警察廳の應援を得て交通安全デーを實施し馬車人力車の左側通行嚴守確實な道路横斷の訓練を行ふとゝもに一般通行人の交通訓練をなすため標語の貼布音樂隊による宣傳を行ふ

秋空に映ゆ此の景勝 來れカメラマン

カメラハイキング 愈よけふ締切り

（本）（社）（主）（催）

街の藝術家カメラマンの待望の日、本社主催第一回カメラハイキングはいよいよ明日に迫り、淸爽の氣あくまで澄む中秋の碧空下に、都塵に荒されぬ自然色を多分に含む南嶺郊外は今やおそしとカメラマンの訪れを待つてゐる、日曜日一日の淸遊には誂へ向きの催で各方面の人氣は湧き、多數の申込者を得て盛況を豫想せしめてゐるが、當日は午前七時西公園正門前に集合、同七時半出發、南嶺―刀家山の森―刀家山―佟家嶺―張家店の既定コースを經て午後二時南嶺兵營前出發、同二時半西公園前着解散の豫定で此の間の景勝にあつてモデルをとり入れた數多い寫眞構圖の選擇によつてかくれた有能なるカメラマンが數多く表はれるであらうと、同好者間においては多大な期待が投げかけられてゐる

申込は本日午後五時をもつてメ切ることになつてゐるので參加希望者は至急本社事業部電話（3）三八〇番へ申込まれたい

「亞細亞の先驅」 市內常設館で公開

關東軍新聞班では來る十五日から十八日迄四日間同班の製作にかゝる實寫映畫「關東軍々歌」「亞細亞の先驅」全二卷と別に「皇輝日本」全九卷を市內映畫常設館で一齊に上映するが

十六日　新京キネマと豐樂劇場
十七日　長春座
十八日　帝都キネマ

の日割で午前九時半開場十時開演一般市民に無料公開することゝなつた

全國體育大會 籃球豫選大會 愈よけふ開戰

二日間、南嶺綜合運動場で

全國體育大會新京選手權競技を兼ね滿洲國籃球協會主催の下に南嶺綜合運動場內籃球場において十二日より二日間に亙つて行はれるがそのメンバー並に組合せ時間は左の通り決定した

▲第一日十二日午前十時開始
（一）寬城子中學　中央銀行）午前十時
（二）郵政管理局　文化學院）〃十一時
（三）東光隊　日語學院）〃十二時
（四）豪政部　長春中學）午後一時
（五）電話局　鐵城中學）〃一時五十分
（六）市公署　慧星隊）〃二時四十分
（七）交通部　三の勝者）〃三時卅分
（八）農林學校　實業部）〃四時廿分
（九）新京郵局　三六隊）〃五時十分
▲女子の部十二日午後一時開始　萃文女中、中央銀行、市立一女中、鐵城學校

新京輸入百貨店 廿五日開業

中央通新京警察署筋向に偉容を誇る新京輸入組合ビルは工事竣成し輸入百貨店では目下商品の陳列に戰場のやうな混雜を呈してゐる、同百貨店は地階が食料品並に台所道具一式と見切り品のマーケット、一階は和洋雜貨部、二階は吳服部と洋服部で吳服部の南隣りが輸組事務室、洋服部の背後が食堂でこの食堂へは店內を通らず横通りからの階段が設けられてゐる、いづれも二十五日から一齊に華々しく開業の運びであるが位置もよく中央通の一名所として殷賑が豫想される

新京女子排球軍 はとで出發

大連において開催される全滿女子排球選手權大會に出場する新京チーム選手一行は本日午前九時發〃はと〃にて出發する

白菊小學校 十三日運動會

新京白菊小學校では十三日午前八時半から第二回運動會を催す競技は三十六番當日若し雨天ならば順延する

西廣場小學校の 秋季運動會

西廣場小學校では十三日午前八時から第十一回秋季運動會を同校々庭で擧行する、各種の競技三十數番、若し雨天ならば翌日に繰延べ

普通學校運動會

新京普通學校では十三日午前九時から同校々庭で第五回秋季運動會を催す、若し雨天の場合は順延

〃一つ家〃から 朝鮮水害罹災民に寄附

梅ヶ枝町一丁目料亭一つ家藝妓その他從事員一同は今回の南部朝鮮水害地方罹民義捐金として三十圓を寄附した

富山縣生れ石井信子（二四）は昭和九年十二月から某官廳經理勤務入船町四丁目桑木信男（二六）と內緣關係を結んで同棲して來たが▲最近に至り男の方に嫌氣がさしこの十日程前喧嘩別れとなつた▲女の方では早速その日の暮しに窮し三日前滿團、鍋、釜脊負つて新京署へ泣き込んで夫の說諭を哀願して來たが、そのまゝ家財道具は警察に置き放して行方不明になり新京署では狐に憑れた形になつて女の所在を搜してゐたところ▲十日午前二時ごろ洋車が日本橋通り派出所へ昏睡狀態に陷つてゐる一人の日本女を連れ込んで來た調べてみると懷中には飲みかけたカルモチン一錠が發見されたので▲早速同仁醫院に擔ぎ込みそこで漸く蘇生したがこの女こそ警察で搜してゐた信子と判り保安係では桑木を十一日午後五時半呼び出し双方の言ひ分を聽きとつたが一向に埒が明かず警察では聊か持て餘してゐる

〃日滿經濟提携に 援助を惜しまぬ〃

中山大阪實聯團長記者團に語る

十一日來京した大阪實業組合聯合會滿洲北支皇軍慰問產業視察團々長中山太一氏は同日午後六時國都ホテルに於て記者團と會見し大要左の如き談話をした

本視察團は大阪全市にある各種同業組合九十六の中三十七組合から夫々四、五名づゝ參加し、七班に別れ各班に調査員を三名づゝ配置し、滿洲並びに北支の產業狀態を徹底的に

調査

するとともに第一線に活躍してゐる皇軍勇士に大阪商工業者の總意を代表して物質的のみならず精神的にも心から感謝を捧げる眞に意義ある旅行團であると信ずる、爲めに第四師團からは特に山中少佐、林少佐の二人を特に一行に派遣せられたのは、現地の實相に徹底せる認識を深めるといふ以外にかゝる實業視察團にとつては誠に空前の名譽あるお取計ひであり物見遊山的旅行でないと言ふ事を團員一同は深く自覺してゐる、本團の旅程概略は北鮮三港の視察を皮切りに滿洲北支に亙り最近の產業貿易を

視察

し皇軍慰問を行ふのであるが將來の日滿經濟をよりよく連絡提携させるために新に日本海航路をとり、京圖線を選んだ事は特筆さる可き事でこのコースが極めて安全であり、風景もよかつた事は極めて愉快な印象である、我々も大いにこのコースの認識を新らたにしたが將來の利用發展には期して待つ可きものがあると信ずる、十日吉林に一泊、十一日獨立守備隊に至り、慰問金を贈呈、同日午後二時新京着新京神社、忠靈塔に參拜、地下の英靈に心から誠を捧げ、關東軍では今村參謀副長に面會し慰問金を贈呈し、國務院に至り張總理に面接したが、總理は我々をみる事他國人でないといふ非常に懇切な態度で、三十分に亙り日滿經濟提携に關する種々な意見を交換したが我々も今後共積極的に援助を惜しまぬ事をつげて會見を終り、宮內府の

禮拜

をすませて、南嶺の戰蹟に參拜國都建設局の屋上より國都の大觀を行つた、新京の發展振りは街路の整然と施設の雄大なるなど國都として恥かしからぬ點は誠に敬服した、至る處[illegible]勃たる新興氣分が張り隆々たる發展を想ひ慶賀に耐へない、日滿の不可分關係は國防、文化、政治、經濟等あらゆる點に亙つて益々强化されねばならぬが、產業上からも益々協力一致しなければならない、本團員は實務に携はる所謂中堅層でありこれが新らしい認識にたち更に積極的に活躍、進んで日滿經濟の發展に資さなければならない事を痛切に感ずる次第である

大阪實聯のお歷々 賑やかにきのふ來京

けふは現地商人と懇談會

大阪實業組合聯合會滿支產業視察團團長中山太一氏始め、大阪實聯〃のお歷々〃重要物產同業組合及准則組合の代表者百五十三名商都大阪の第一線に活躍する中堅實業家ばかりで大阪として最初の大視察團であるが、一行は十一日午後二時着列車で來京、日滿各關係者の歡迎裡に直ちにバス十台を連ねて新京神社＝忠靈塔に參拜、軍司令部＝國務院宮內府＝實業部を訪問、南嶺に赴き歸途國都建設局を訪問一先づ所定の宿舍に入つた十二日は午前十時より中央飯店にて新京商工會議所、大阪府立貿易館分館主催、新京觀光協會後援の下に現地商人との懇談會を催す出席者百五十名の見込司會者は石崎商議會頭懇談會の順序は

一、開會、挨拶
二、座談會
1、產業統制に關する座談會
2、大阪商品に關する事項　△大阪商品將來輸入發展性あるもの△現地生產可能性あるもの△關稅に關するもの△滿支人の希望商品△日本商品に對する批評等
3、自由質問
三、會食懇談
中小商工業金融狀況、治外法權の問題、新京土地の問題、新京都市發展の問題

各業種別に依り各卓に於て隔意なき懇談をなしそれより關東軍司令部に赴き講演會を聽き終つて自由行動十三日午前七時發ハルビンへ赴く、因に一行の旅館は大和ホテル、名古屋ホテル、國際ホテル、向陽ホテル、太陽ホテル、新京ホテル（詳細はビユーローへ）尚第四師團、大阪府、市でも一行の目的を贊助し師團からは副官山中少佐が指揮官として府市からは玉置敬三、佐藤逸次兩氏が同行してゐる（寫眞は忠靈塔參拜の實業團一行）

台北野球團一行 けふ來京

十一日國都來征の豫定だつた台北野球團は途中奉天で一戰を交へるため一日遲れて十二日午前七時着列車で來京し、同日から三日間毎日午後四時十分から西公園球場にて新京クラブ、電々、滿洲國の三チームと對戰する事となつた

妖魔往來

（講上演）桃川燕二演　内山鉦太郎畫

四九

隱宅の大藏は、言葉を續けて、

「イヤ何近くには置く氣使ひはねえ、自分の國の甲州へはまだ當分足踏も出來ねえが信州か陸州かあの邊まで連れ出したなら、後で何う騒ぐはないだらう」

「さうだ……實のところ乃公は其娘を殺したくない、生して置いた方が都合のいゝこともあるのだが、御本陣の方で是非やつてくれとの事だから、マア然うしやうと思つたのだが、駒屋の兄貴がさういふなら娘の方は隱宅の兄貴と駒屋とのとの心任せだ、ぢやマア大體相談は纏まつた、何れ日取りをきめて知らせるよ」と跡は酒になつて其日は別れて歸りました。

恰度月のみそかのことでございます、みそかと云へば御案内の通り晉は陰曆のことで闇夜であつた。

其闇夜を利用して京助達が出原屋へ忍び込み、五左衛門とお志津をバッサリやつて了ふ手筈、殊にみそかと云ふは商家にとつても多忙な日で、奉公人は疲れ切つてしまふ、お蝶が其疲れた時を計らつて酒をのませる、疲れたところへ酒と來れば他愛もなく一同は寢込むに違ひない、少し位物音がしたつて容易に目をさますことはないと、かう云ふ手筈で日の暮方から晩酌を了つて飲ませる酒の用意で、家の者も常になく家内も忙しい。お蝶も常になく臺所へ出て來て指圖をしてをります。

「おかみさん傳馬町さんがお見えでございます」

「あゝ油屋さんが……」

うるさいとは思つたが油屋佐平は親類の間柄、逢はぬ譯にはなりません。

「今夜は忙しいのだが、まあよい奥へ通しておくれ、……」

「ご病氣見舞にお出なさつたのださうで、御新造樣にもお話があるが先へ病人にあひたいと仰しやつてゞございます」

「然うかえそれは恰度好い、それでは二階の方へね……濟んだら奥の八疊へお通し申しておくれ」

「畏まりました」

小僧が出て來て油屋佐平を二階の病室へ案内しました。

徳藏が枕元で看病してゐた。

「徳藏お前ご苦勞だね、五左衛門殿どうだい樣子は……」

「あゝ傳馬町かよく見舞つてくれた、矢張同じことで困るよ」

「けふはちよつと五左衛門殿に内密な話がある、徳藏少々遠慮してくれ」

「ヘエ畏まりました、私は此間にお嬢様の方を看てあげます」

と徳藏は跡を頼んで出て行つた

「扨五左衛門殿いつぞやお志津の縁談の話を持出したが、お前さんの意見でそれをのばすことになつてゐた、御城中の安井樣の方へも其由お話申たところがそれでは五左衛門殿病氣全快迄まつとの事で其後は何のお話しもなかつたところ、今日先方から急に人がきて今度國許藩は上州の御分家附になつてあちらにゆかれる、無論一家をあげてお移りになるのだがお子息の敏彦殿は何處までもお志津殿にご執心、二年でも三年でもこちらの都合の好い時まで婚禮はのばして差支へない、遠くへいつてしまつては又の機會がえられず、作もその氣を引かされてゐて誠に困る御病中心なしの縁だがぜひこゝで取きめだけをして置きたいと餘儀ないお話しだ、其處でわしもいろ／＼考へた、此處のも大分飽れて居る、いざとなつた時安井樣の縁なしつかりした後楯があれば何事にも心丈夫と云ふものだ、これは先方のお望みに任せ、此縁談をキチンと取きめて置いた方がよからうとかう思つて五左衛門殿の腹をきゝにきた、どうだらう五左衛門殿然うしては……」